

# SARAYA

WASH BON AUTO SOAP DISPENSER SILVER / WHITE / BLUE GREEN

## UD-6600F-S/W/B

屋内用

### 取扱説明書

お買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本紙をよく読みのうえ、正しくご使用ください。お読みになったあとは、ご使用になる方がいつでも確認いただける場所に保管してください。

製品についてご不明な点は、当社「お問い合わせ窓口（裏表紙に記載）」までお問い合わせください。

目次		ページ
安全上のご注意		1
各部の名称		8
設置方法	・設置場所について	9
使用方法	・電源の入れ方、吐出量の変更方法 ・表示LEDの説明 ・充電電池の充電 ・専用液剤 ・液剤の補充 ・液剤の吐出	10
お手入れ方法	・本体の清掃 ・ボトル、配管内の清掃 ・泡の性能が落ちたときの対処法 ・液剤が出されないときの対処法	18
製品の廃棄について	・充電電池のリサイクルについて ・充電電池の取り出し方法	24
故障かな?と思ったら		26
仕様		27
アフターサービス		28
お問い合わせ窓口		裏表紙

J/P/PO50601202

000-81-1000	000-81-1000	000-81-1000	000-81-1000
TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636
TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636
TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636

546-9493	546-9493	546-9493	546-9493
TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636
TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636
TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636

546-9493	546-9493	546-9493	546-9493
TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636
TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636
TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636

546-9493	546-9493	546-9493	546-9493
TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636
TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636
TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636

546-9493	546-9493	546-9493	546-9493
TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636
TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636
TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636

546-9493	546-9493	546-9493	546-9493
TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636
TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636
TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636

546-9493	546-9493	546-9493	546-9493
TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636
TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636
TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636

546-9493	546-9493	546-9493	546-9493
TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636
TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636
TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636

546-9493	546-9493	546-9493	546-9493
TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636
TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636
TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636

546-9493	546-9493	546-9493	546-9493
TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636
TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636
TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636

546-9493	546-9493	546-9493	546-9493
TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636
TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636
TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636

546-9493	546-9493	546-9493	546-9493
TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636
TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636
TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636

546-9493	546-9493	546-9493	546-9493
TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636
TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636
TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636

546-9493	546-9493	546-9493	546-9493
TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636
TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636
TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636

546-9493	546-9493	546-9493	546-9493
TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636
TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636
TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636

546-9493	546-9493	546-9493	546-9493
TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636
TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636
TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636

546-9493	546-9493	546-9493	546-9493
TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636
TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636
TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636

546-9493	546-9493	546-9493	546-9493
TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636
TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636
TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636

546-9493	546-9493	546-9493	546-9493
TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636
TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636
TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636

546-9493	546-9493	546-9493	546-9493
TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636
TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636
TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636

546-9493	546-9493	546-9493	546-9493
TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636
TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636
TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636	TEL 0120-040-9636

## 安全上のご注意 1

ご使用前に、この「安全上のご注意」を必ず読みのうえ、正しくご使用ください。ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ずお守りください。お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも確認いただける場所に保管してください。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

<b>危険</b>	誤った取り扱いをしたときに死亡や重傷などの危険がさしまっているもの
<b>警告</b>	誤った取り扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの
<b>注意</b>	誤った取り扱いをしたときに軽傷、または家屋・家財などの損害に結びつくもの

設置上の注意	危険
高温になる場所に設置しないでください。	火災、事故、けがなどの原因になります。
火気の近く、火花が出る器具の近くに設置しないでください。	火災や感電、故障の原因になります。
火災、事故、けがなどの原因になります。	

設置上の注意	警告
湿気やほこりの多い場所に設置しないでください。	火災や感電、故障の原因になります。
油やガスの漏れる恐れのある場所に設置しないでください。	引火による火災の原因になります。
火災、事故、けがなどの原因になります。	

設置上の注意	注意
丈夫で段差のない水平な場所に確実に設置する。	設置上の不備は、転倒による故障の原因になります。

## 安全上のご注意 5

石けんの特性上、使用しない状態が続くと、石けんが配管内で固着する恐れがあります。長期に渡る旅行などにより長期間使用しない状態が続くときは、ボトル内の液剤を空にして、ボトル・配管内を清掃してください。

製品の清掃方法は「お手入れ方法」（P18～P23）に記載しています。

## 防水性能に関するご注意

本製品は、USBカバーをしっかり閉じフタをかぶせた状態で保護等級（JIS C 0920）のIPX6\*相当の防水性能を有しています（当社試験方法による）。ただし、ACアダプタやケーブルは防水性能を有しておりません。

\*4 IPX6相当とは、直径12.5mmのノズルを用いて、約3mの距離から約100リットル/分の水を3分以上注水する条件下で、あらゆる方向からのノズルによる噴流水によっても、ディスプレイとしての性能を保つことです。

すべての状況での動作を保証するものではありません。お客様の取り扱いの不備による故障と認められた場合は、保証の対象外となります。

## ご使用にあたっての注意事項

- USBカバーをしっかり閉じフタをかぶせてください。閉まっていることで防水性能が発揮されます。
- 水洗いができますが、洗うときは、やや弱めの水流（6リットル/分以下、5℃から35℃の水道水）で乾口やシャワーから約10cm程度離して洗います。フタが開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。洗った後は、水を拭き取ってください。
- 手や本製品が濡れている状態でのフタやUSBカバーの開閉は絶対にしないでください。
- 水中で使用しないでください。
- 耐水圧設計ではないため、高い水圧を直接かけたり、水中に沈めたりしないでください。
- 洗濯機や食器洗い乾燥機などで洗わないでください。
- 風呂場や湿気の多い場所では使用、充電はしないでください。
- 急激な温度変化は、結露が発生し、故障の原因となります。寒い場所から暖かい場所への移動の際は、本体が常温になってから移動させてください。

## 使用方法

### 電源の入れ方、吐出量の変更方法

フタを開け、電源ボタンを2秒以上長押しすると電源がONになります。再度、電源ボタンを2秒以上長押しすると電源がOFFになります。電源ボタンを短く押すたびに吐出量を変更することができます。吐出量に応じてLEDの点灯回数が増えます。吐出量の設定は、電源をOFFしても変わりません。再度電源をONにした時には、設定されている吐出量に応じた回数のLEDが点灯します。

表示LED	吐出状態
赤色点灯後ゆっくり消灯	電源OFF (吐出しない)
白色1回点灯	約1mL吐出
白色2回点灯	約2mL吐出



## 安全上のご注意 2

設置上の注意	注意
直射日光の当たる場所に設置しないでください。	故障や変形、誤作動の原因になります。
蛍光灯などの照明が近い場所や、強い光が当たる場所に設置しないでください。	誤作動の原因になります。

## 使用上の注意

危険	危険
指定の充電用機器以外で充電しないでください。	火災、やけど、けが、感電などの原因になります。
水などの液体（飲料水、汗、ベットの尿など）で濡れた状態では、充電しないでください。また、風呂場や湿気の多い場所では使用、充電はしないでください。*	火災、事故、けがなどの原因になります。
火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。	火災、やけど、けがなどの原因となります。
廃棄時以外は分解を行わないでください。*	火災、やけど、けが、感電などの原因になります。

## 使用上の注意

警告	警告
揮発性の引火物や可燃性スプレーを近くで使用しないでください。	引火による火災の原因になります。
絶対に分解・修理・改造は行わない。	ケガや感電、故障の原因になります。修理についてはお問い合わせ窓口または当社のお問い合わせ窓口にご相談ください。

使用上の注意	注意
絶対に分解・修理・改造は行わない。	ケガや感電、故障の原因になります。修理についてはお問い合わせ窓口または当社のお問い合わせ窓口にご相談ください。

## 安全上のご注意 6

- フタとUSBカバーについて
  - ・ USBカバーはしっかりと閉じ、フタをかぶせた状態にしてください。USBカバーに微細なゴミ（髪の毛1本など）がつかずかきまると浸水の原因となります。
  - ・ フタとUSBカバーを開閉する際は、わずかも水滴や汚れが付着している場合は、乾いた清潔な布で拭き取ってください。
  - ・ フタとUSBカバーに劣化や破損があるときは、防水性能を維持できません。
- 水以外が付着した場合
  - ・ 方がー、水以外（洗剤、アルコールなど）が付着してしまった場合、すぐにやや弱めの水で洗い流してください。
  - ・ 汚れた場合、ブラシなどを使用せず、フタとUSBカバーが開かないように押さえながら手で洗ってください。
- 水に濡れた後は
  - ・ 水濡れ後は、フタとUSBカバーは開けないで、乾いた清潔な布で水を拭き取ってください。
  - ・ 寒冷地では本体に水滴が付着しているなど、凍結することがあります。凍結したままで使用すると故障の原因となります。水滴が付着したまま放置しないでください。
- 耐熱性について
  - ・ 熱湯に浸けたり、熱湯をかけたり、熱風をかけたりしないでください。本製品は耐熱設計ではありません。
- 防塵について
  - ・ 塵埃が本製品に付着したときは、直ちに水で洗い流すなどで完全に塵埃を除去してください。本製品は防塵設計ではありません。
- 衝撃について
  - ・ 本製品を落としたり、他のものが本製品に落ちたりなど、本製品に衝撃を与えた場合は壊れる可能性があります。防水性能の低下を招くことがあります。

表示LED	説明
緑色点灯	“吐出時” 液剤を吐出するときに点灯し、電池残量に応じて点灯数が増えます。
赤色点滅	“電池切れ” 電池の残量がないことをお知らせしています。当社指定の充電器にて充電してください。
赤/緑色交互点滅	“センサー異常” 汚れや障害物、周囲の光などを検知し続け

**使用方法** 14

**専用液剤**

商品名		内容量
泡ハンドソープ(化粧品) ウォッシュボン プライムフォーム	スイートフローラルの香り	500mL
	フレッシュシトラスの香り	500mL
薬用泡ハンドソープ(医薬部外品) ウォッシュボンハーバル薬用ハンドソープ [販売名:ウォッシュボンSフォーム]		280mL
		500mL
		5kg

ウォッシュボンプライムフォーム各種、ウォッシュボンハーバル薬用ハンドソープは、サラヤ公式通販など各通販サイトでご購入いただけます。

<https://family.saraya.com/wb-dispenser/washbon.html>



**注意**

- 上記の専用液剤以外をご使用の場合、液性の違いにより内部部品の劣化などによる故障を引き起こされます。専用液剤以外のご使用による故障は保証の対象外となりますのでご注意ください。
- 液剤は付属していません。別途お買い求めください。
- 液剤を変更する場合は、必ずボトル内の液剤を空にして、ボトル・配管内を清掃してください。※「ボトル・配管内の清掃」(P19～P21)を参照。

**使用方法** 15

**液剤の補充**

**注意**  
液剤交換時のご注意  
必ず専用液剤をご使用ください。

- ①フタを開け、電源を「OFF」にします。
- ②ボトルリリースボタンを押しながら、本体からボトルを取り外します。  
※ボトルが落下しないよう手で支えながら外してください。
- ③ボトルからキャップを取り外します。



**使用方法** 16

- ④液剤を補充します。  
**注意**  
●ボトル容量は約300mLです。  
●液剤を補充するときは、図Aのラインを超えないでください。  
●液剤はゆっくりと補充してください。
- ⑤キャップを閉めます。  
※キャップのツメがボトルの溝に合うところが目安です。個体差がありますが、しっかりと閉まっていれば問題ありません。
- ⑥ボトルと本体の正面を合わせカチッと音がするまで押し込み取り付けます。



**使用方法** 17

**液剤の吐出**

ノズルの下に手のひらを差し出します。  
⇒ノズルから液剤を吐出します。

**注意**

- 初回運転時は、配管内に液剤が供給されるまで数回動作させる必要があります。液剤を吐出するまで、ノズルの下に手のひらを繰り返し差し出してください。
- 液剤については、液剤に記載されている「使用上の注意」などをよく読んでから使用してください。



**お手入れ方法** 18

**本体の清掃**

本製品を未永くお使いいただくため、定期的にお手入れをしてください。  
お手入れのときは、必ず電源を「OFF」にしてください。  
汚れは乾いた布で拭き取ってください。  
汚れがひどいときは、水で濡らしてよく絞った布で拭きとり、そのあと、乾いた布で拭いてください。  
汚れを洗い流すときは、やや弱めの水流(6リットル/分以下、5℃～35℃の水道水)で蛇口やシャワーから約10cm離して洗います。  
フタが開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。  
洗ったあとは水分をきれいに拭き取ってから使用してください。

**注意**

- やわらかい布を使用してください。
- 化学ぞうきんを使用するときは、その注意書きに従ってください。
- 次のものは使わないでください。  
シンナー・ベンジン・アルコール・石油・粉石けん・みかき粉・中性洗剤以外の洗剤類・熱湯・酸・アルカリ・たしなど
- 本製品は、USBカバーをしっかりと閉じた状態で保護等級(JIS C 0920)のIPX6相当の防水性能を有しています(当社試験方法による)。
- すべての状況での動作を保証するものではありません。お客様の取り扱いの不備による故障と認められた場合は、保証の対象外となります。  
詳しくは、5ページ「防水性能に関するご注意」を参照してください。

**お手入れ方法** 19

**ボトル、配管内の清掃**

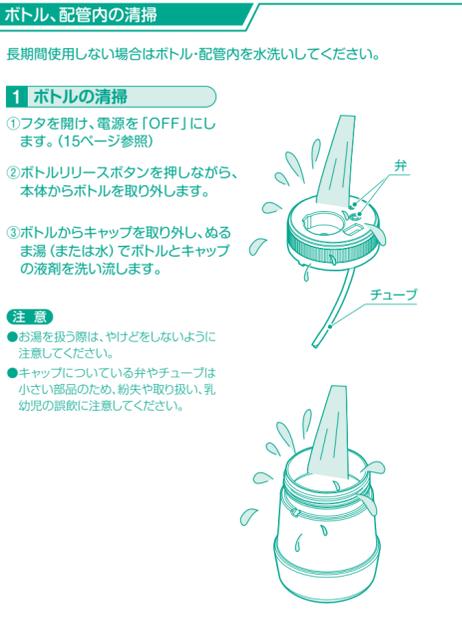
長期間使用しない場合はボトル・配管内を水洗いしてください。

**1 ボトルの清掃**

- ①フタを開け、電源を「OFF」にします。(15ページ参照)
- ②ボトルリリースボタンを押しながら、本体からボトルを取り外します。
- ③ボトルからキャップを取り外し、ぬるま湯(または水)でボトルとキャップの液剤を洗い流します。

**注意**

- お湯を扱う際は、やけどをしないように注意してください。
- キャップについている弁やチューブは小さい部品のため、紛失や取り扱い、乳幼児の誤飲に注意してください。



**お手入れ方法** 20

**2 配管内の清掃**

- ①ボトルにぬるま湯(または水)を入れ、ボトルと本体の正面を合わせカチッと音がするまで押し込み取り付けます。
- ②フタを開け、電源を「ON」にします。



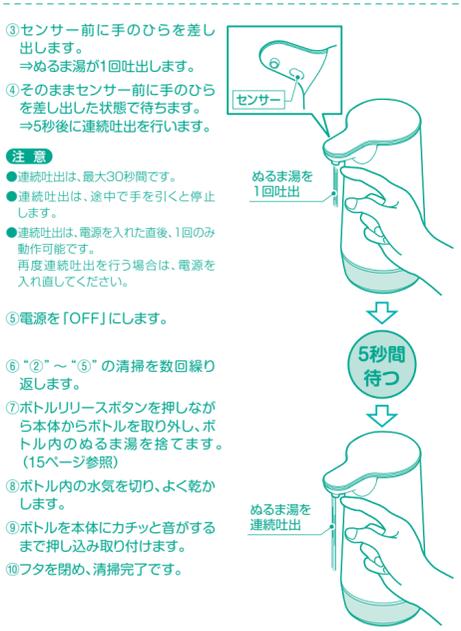
**お手入れ方法** 21

- ③センサー前に手のひらを差し出します。  
⇒ぬるま湯が1回吐出します。
- ④そのままセンサー前に手のひらを差し出した状態で待ちます。  
⇒5秒後に連続吐出を行います。

**注意**

- 連続吐出は、最大30秒間です。
- 連続吐出は、途中で手を引くと停止します。
- 連続吐出は、電源を入れた直後、1回のみ動作可能です。再度連続吐出を行う場合は、電源を入れ直してください。

- ⑤電源を「OFF」にします。
- ⑥「2」～「5」の清掃を数回繰り返します。
- ⑦ボトルリリースボタンを押しながら本体からボトルを取り外し、ボトル内のぬるま湯を捨てます。(15ページ参照)
- ⑧ボトル内の水気を切り、よく乾かします。
- ⑨ボトルを本体にカチッと音がするまで押し込み取り付けます。
- ⑩フタを閉め、清掃完了です。



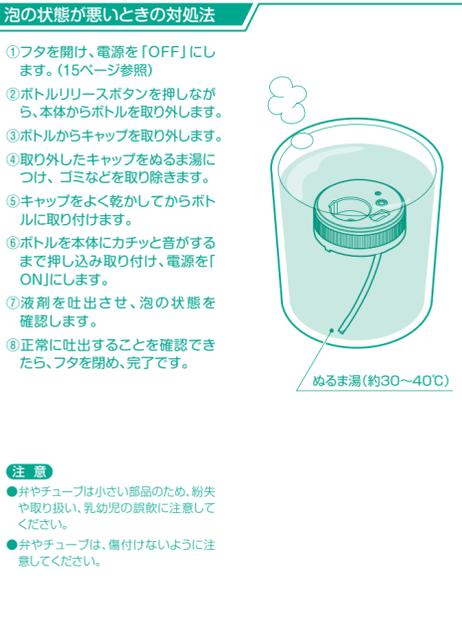
**お手入れ方法** 22

**泡の状態が悪いときの対処法**

- ①フタを開け、電源を「OFF」にします。(15ページ参照)
- ②ボトルリリースボタンを押しながら、本体からボトルを取り外します。
- ③ボトルからキャップを取り外します。
- ④取り外したキャップをぬるま湯につけ、ゴミなどを取り除きます。
- ⑤キャップをよこ乾かしてからボトルに取り付けます。
- ⑥ボトルを本体にカチッと音がするまで押し込み取り付け、電源を「ON」にします。
- ⑦液剤を吐出させ、泡の状態を確認します。
- ⑧正常に吐出することを確認できたら、フタを閉め、完了です。

**注意**

- 弁やチューブは小さい部品のため、紛失や取り扱い、乳幼児の誤飲に注意してください。
- 弁やチューブは、傷つけないように注意してください。



**お手入れ方法** 23

**液剤が吐出しないときの対処法**

石けんの特性上、使用しない状態が続くと、石けんが配管内で固着する恐れがあります。その際は、以下の手順を行ってください。  
※15～17ページも合わせて参照してください。

- ①フタを開け、電源を「OFF」にします。
- ②ボトルリリースボタンを押しながら、本体からボトルを取り外します。  
※ボトルが落下しないよう手で支えながら外してください。
- ③製品を裏返し、付属しているクリーニングピンをポンプ穴に挿入します。(完全に止まるまで)
- ④ボトルと本体の正面を合わせカチッと音がするまで押し込み取り付けます。
- ⑤ノズルの下に手のひらを差し出します。  
⇒ノズルから液剤を吐出します。

**注意**

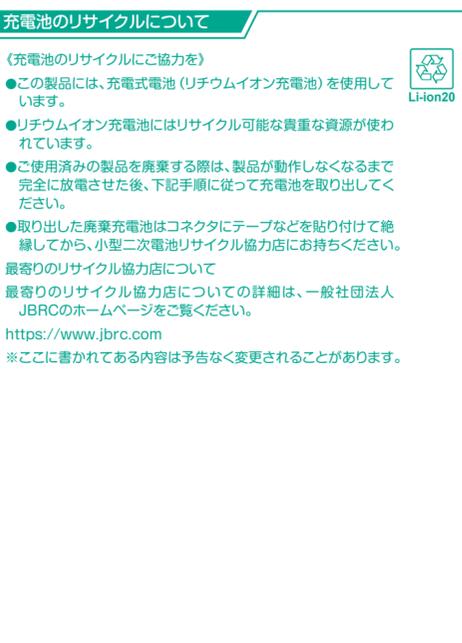
- 配管内に液剤が供給されるまで数回動作させる必要があります。液剤を吐出するまで、ノズルの下に手のひらを繰り返し差し出してください。
- 付属のクリーニングピンは、取扱説明書と合わせて保管してください。



**製品の廃棄について** 24

**充電電池のリサイクルについて**

《充電電池のリサイクルにご協力》  
●この製品には、充電式電池(リチウムイオン充電電池)を使用しています。  
●リチウムイオン充電電池にはリサイクル可能な貴重な資源が使われています。  
●ご使用済みの製品を廃棄する際は、製品が動作しなくなるまで完全に放電させた後、下記手順に従って充電電池を取り出してください。  
●取り出した廃棄充電電池はコネクタにテープなどを貼り付けて絶縁してから、小型二次電池リサイクル協力店にお持ちください。  
最寄りのリサイクル協力店について  
最寄りのリサイクル協力店についての詳細は、一般社団法人JBRCCのホームページをご覧ください。  
<https://www.jbrcc.com>  
※ここに書かれてある内容は予告なく変更されることがあります。



**製品の廃棄について** 25

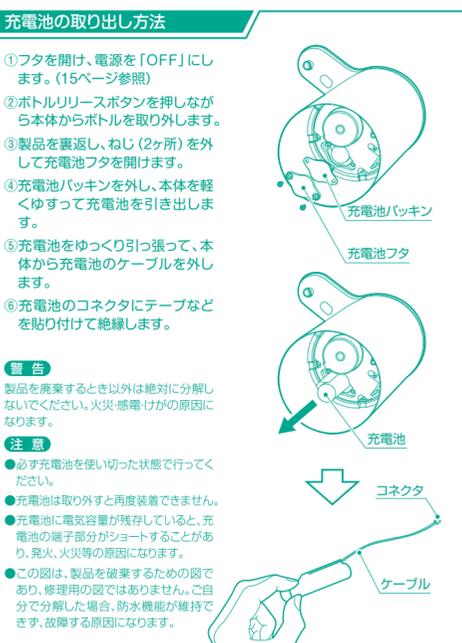
**充電電池の取り出し方法**

- ①フタを開け、電源を「OFF」にします。(15ページ参照)
- ②ボトルリリースボタンを押しながら本体からボトルを取り外します。
- ③製品を裏返し、わじ(2ヶ所)を外して充電電池フタを開けます。
- ④充電電池バッキンを外し、本体を軽くゆすって充電電池を引き出します。
- ⑤充電電池をゆっくり引っ張って、本体から充電電池のケーブルを外します。
- ⑥充電電池のコネクタにテープなどを貼り付けて絶縁します。

**警告**  
製品を廃棄するとき以外は絶対に分解しないでください。火災・感電けがの原因になります。

**注意**

- 必ず充電電池を使い切った状態で行ってください。
- 充電電池は取り外すと再度装着できません。
- 充電電池に電気容量が残存していると、充電電池の端子部分がショートすることがあり、発火・火災等の原因になります。
- この図は、製品を破棄するための図であり、修理用の図ではありません。ご自分で分解した場合、防水機能が維持できず、故障する原因になります。



**故障かな?と思ったら** 26

お買い求めの販売店または当社「お問い合わせ窓口」にご相談いただく前に、次の点検を行ってください。

症状	原因	対処方法	ページ
液剤を吐出しないとき	液剤切れ	液剤を補充する	15,16
	電源が「OFF」になっている	電源を「ON」にする	10
	電池切れ(表示LED: 赤色点滅)	充電電池を充電する	12,13
	充電中	充電を終了する(充電中は吐出しません)	12,13
	センサー異常(表示LED: 赤/緑色交互点滅) 汚れや障害物、周囲の光などを検知し続けている など	●センサー部を清掃する ●障害物を取り除く	8,18 9
	液剤の固着	●設置場所・方向を変える ポンプ穴を清掃する	9 23
充電できない時	コンセントに電源が来てない	ブレーカーを上げる	—
	ケーブルまたはACアダプタの接続が不十分	ケーブルまたはACアダプタを接続し直す	—
泡の状態が悪いとき	ボトルキャップ、配管内が汚れている	ボトルキャップ、配管内の汚れを取り除く	19,20 21,22 23

上記の点検を行っても直らないときは、ご自分で修理なさらず、お買い求めの販売店または当社「お問い合わせ窓口」にご連絡ください。

**仕様** 27

項目	内容
名称	WASH BON AUTO SOAP DISPENSER
型式	UD-6600F-S/W/B
外形寸法	W82 × D82 × H183 mm ※ノズル部118mm (小数点以下切り上げ)
製品質量	UD-6600F-S: 約402g (梱包、付属品、液剤は除く) UD-6600F-W/B: 約350g (梱包、付属品、液剤は除く)
主な材質	本体: UD-6600F-S SUS、UD-6600F-W/B ABS、フタ: ABS ボトル: PET、キャップ: PP
電源	リチウムイオン充電電池
USB充電器 ACアダプタ	INPUT: AC100V 50/60Hz OUTPUT: DC5V 1000mA
使用環境温度	5～40℃ (液剤に適切な流動性が保たれていること)
使用環境湿度	20～85% (結露なきこと)
使用液剤	●ウォッシュボンプライムフォーム ●ウォッシュボンハーバル薬用ハンドソープ
容量	300mL
吐出量	約1mL/回 または 約2mL/回

本仕様は性能向上のため、予告なく変更されることがありますのでご了承ください。

**保証とアフターサービス** 28

**アフターサービスについて**

●**アフターサービスでお困りの場合は**  
アフターサービスについてご不明の場合、その他お困りの場合はお買い求めの販売店または当社「お問い合わせ窓口」にお問い合わせください。  
※本製品は修理ができない仕様となっております。「取扱説明書」の注意に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償交換いたします。  
※故障の場合は“ご購入日”“本製品の型式”“できるだけ詳しい故障状態”をお知らせください。

# SARAYA

屋内用

WASH BON AUTO SOAP DISPENSER SILVER / WHITE / BLUE GREEN

## UD-6600F-S/W/B

### 取扱説明書

お買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本紙をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。お読みになったあとは、ご使用になる方がいつでも確認いただける場所に保管してください。

製品についてご不明な点は、当社「お問い合わせ窓口（裏表紙に記載）」までお問い合わせください。



※1 詳しくは、5ページ「防水性能に関するご注意」を参照してください。

#### リチウムイオン充電電池使用

#### 梱包内容

- 本体 ……1台
- クイックスタートガイド…1部
- USB充電ケーブル…1本
- 取扱説明書 ……本紙
- USB充電器 ACアダプタ…1個
- クリーニングピン…1本

#### 目次

ページ

安全上のご注意	1	
各部の名称	8	
設置方法	9	
・設置場所について		
使用方法	10	
・電源の入れ方、吐出量の変更方法		
・表示LEDの説明	・充電電池の充電	
・専用液剤	・液剤の補充	・液剤の吐出
お手入れ方法	18	
・本体の清掃		
・ボトル、配管内の清掃		
・泡の状態が悪いときの対処法		
・液剤が吐出されないときの対処法		
製品の廃棄について	24	
・充電電池のリサイクルについて		
・充電電池の取り出し方法		
故障かな?と思ったら	26	
仕様	27	
アフターサービス	28	
お問い合わせ窓口	裏表紙	

ご使用前に、この「安全上のご注意」を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ずお守りください。お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも確認いただける場所に保管してください。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 <b>危険</b>	誤った取り扱いをしたときに死亡や重傷などの危険がさし合っているもの
 <b>警告</b>	誤った取り扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの
 <b>注意</b>	誤った取り扱いをしたときに軽傷、または家屋・家財などの損害に結びつくもの
<b>図記号の説明</b>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;">  行為を禁止する記号です。 例:   </div> <div style="width: 45%;">  行為を強制、指示する記号です。 例:   </div> </div>

<b>設置上の注意</b>  <b>危険</b>	 高温になる場所に設置しないでください。 火災、事故、けがなどの原因になります。
 本紙で禁止・指示した規格以外での設置は行わないでください。 火災、事故、けがなどの原因になります。	 火気の近く、火花が出る器具の近くに設置しない。 故障や変形の原因になります。

<b>設置上の注意</b>  <b>警告</b>	 湿気やほこりの多い場所に設置しない。 火災や感電、故障の原因になります。
 結露が生じる場所に設置しない。 発火や感電、故障、劣化の原因になります。	 油やガスの漏れる恐れのある場所に設置しない。 引火による火災の原因になります。
 <b>丈夫で段差のない水平な場所に確実に設置する。</b> 設置上の不備は、転倒による故障の原因になります。	

## 設置上の注意

**注意****直射日光の当たる場所に設置しない。**

故障や変形、誤作動の原因になります。

**蛍光灯などの照明が近い場所や、強い光が当たる場所に設置しない。**  
誤作動の原因になります。

## 使用上の注意

**危険****本紙で禁止・指示した規格以外での使用は行わない。**

火災、事故、けがなどの原因になります。

**指定の充電用機器以外で充電しないでください。**

火災、やけど、けが、感電などの原因になります。

**火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。**

火災、やけど、けがなどの原因となります。

**水などの液体（飲料水、汗、ペットの尿など）で濡れた状態では、充電しないでください。また、風呂場や湿気の多い場所では使用、充電はしないでください。\*2**

火災、やけど、けが、感電などの原因になります。

**廃棄時以外は分解を行わないでください。\*3**

火災、やけど、けが、感電などの原因になります。

## 使用上の注意

**警告****揮発性の引火物や可燃性スプレーを近くで使用しない。**

引火による火災の原因になります。

**絶対に分解・修理・改造は行わない。**

ケガや感電、故障の原因になります。修理についてはお買い求めの販売店または当社のお問い合わせ窓口にご相談ください。



濡れた手で充電用機器に触れないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



液剤の取り扱いについては、使用する液剤の注意事項に従う。

事故やケガの原因になります。



異常発生時にはただちに運転や充電を停止する。

火災や感電の原因になります。お買い求めの販売店または当社のお問い合わせ窓口にご連絡ください。



充電用機器が傷んだり、コンセントや接続端子の接続が緩いときは使用しないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



ACアダプタは、確実に根元まで差し込んでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



使用しないときはACアダプタをコンセントから抜いてください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



ケーブルを傷付けたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものを載せたり、挟みこんだり、加工しない。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



ケーブルを抜き差しするときは、ケーブルを引っ張るなど無理な力を加えず、接続する端子に対してまっすぐに抜き差ししてください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



充電用機器に金属、ほこり、水滴等を付着させないでください。また、定期的に掃除をしてください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



充電用機器は水につけたり、水洗いしないでください。<sup>※2</sup>

火災、やけど、感電などの原因となります。



使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。

火災、やけどなどの原因となります。

## 使用上の注意

 **注意**

 <p>落としたりぶついたりして、強い衝撃を与えない。 故障の原因になります。</p>	 <p>製品の上に物を置かない。 落下によるケガや故障の原因になります。</p>
 <p>製品および充電電池を廃棄するときは、地方自治体の条例または規則に従う。</p>	 <p>フタの開閉時は指詰めにご注意する。 ケガの原因になります。</p>
 <p>定期点検や清掃を行う。 製品の安全および性能を保つため、定期点検や清掃作業を行ってください。</p>	 <p>点検や清掃のときは運転を停止する。 感電やケガの原因になります。</p>
 <p>長期間使用しないときや保管するときは以下の作業を行う。 ①液剤ボトルを空にする。②製品を清掃する。液漏れによる漏電や故障、製品や液剤の劣化の原因になります。</p>	 <p>タバコ、ローソクなどの火気を近づけない。 火災や故障、変形の原因になります。</p>
 <p>当社指定の液剤以外は使用しない。 思いがけない事故や、故障の原因になります。</p>	 <p>液剤はこぼさないように補充する。 こぼれた場合はすぐに拭き取ってください。すべて転倒するなどの事故や変色の原因になります。</p>
 <p>充電電池は一般のゴミと一緒に捨てないでください。<sup>※3</sup> 火災、やけど、けがなどの原因となります。</p>	 <p>子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教え、誤った使い方をさせないでください。 事故やけがなどの原因となります。</p>

※2 詳しくは、5ページ「防水性能に関するご注意」を参照してください。

※3 詳しくは、24ページ「製品の廃棄について」を参照してください。

石けんの特性上、使用しない状態が続くと、石けんが配管内で固着する恐れがあります。

長期に渡る旅行などにより長期間使用しない状態が続くときは、ボトル内の液剤を空にして、ボトル・配管内を清掃してください。

製品の清掃方法は「お手入れ方法」(P18～P23)に記載しています。

### 防水性能に関するご注意

本製品は、USBカバーをしっかりと閉じフタをかぶせた状態で保護等級 (JIS C 0920) のIPX6<sup>\*4</sup>相当の防水性能を有しています (当社試験方法による)。ただし、ACアダプタやケーブルは防水性能を有しておりません。

※4 IPX6相当とは、直径12.5mmのノズルを用いて、約3mの距離から約100リットル/分の水を3分以上注水する条件で、あらゆる方向からのノズルによる噴流水によっても、ディスペンサーとしての性能を保つことです。

すべての状況での動作を保証するものではありません。お客様の取り扱いの不備による故障と認められた場合は、保証の対象外となります。

### ご使用にあたっての注意事項

- USBカバーをしっかりと閉じフタをかぶせてください。閉まっていることで防水性能が発揮されます。
- 水洗いができますが、洗うときは、やや弱めの水流 (6リットル/分以下、5℃から35℃の水道水) で蛇口やシャワーから約10cm程度離して洗います。フタが開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。洗った後は、水を拭き取ってください。
- 手や本製品が濡れている状態でのフタやUSBカバーの開閉は絶対にしないでください。
- 水中で使用しないでください。
- 耐水圧設計ではないため、高い水圧を直接かけたり、水中に沈めたりしないでください。
- 洗濯機や食器洗い乾燥機などで洗わないでください。
- 風呂場や湿気の多い場所では使用、充電はしないでください。
- 急激な温度変化は、結露が発生し、故障の原因となります。寒い場所から暖かい場所への移動の際は、本体が常温になってから移動させてください。

**●フタとUSBカバーについて**

- USBカバーはしっかりと閉じ、フタをかぶせた状態にしてください。USBカバーに微細なゴミ(髪の毛1本など)がわずかでも挟まると浸水の原因となります。
- フタとUSBカバーを開閉する際は、わずかでも水滴や汚れが付着している場合は、乾いた清潔な布で拭き取ってください。
- フタとUSBカバーに劣化や破損があるときは、防水性能を維持できません。

**●水以外が付着した場合**

- 万が一、水以外(洗剤、アルコールなど)が付着してしまった場合、すぐにやや弱めの水で洗い流してください。
- 汚れた場合、ブラシなどは使用せず、フタとUSBカバーが開かないように押さえながら手で洗ってください。

**●水に濡れた後は**

- 水濡れ後は、フタとUSBカバーは開けないで、乾いた清潔な布で水を拭き取ってください。
- 寒冷地では本体に水滴が付着していると、凍結することがあります。凍結したままで使用すると故障の原因となります。水滴が付着したまま放置しないでください。

**●耐熱性について**

熱湯に浸けたり、熱湯をかけたり、熱風をかけたりしないでください。本製品は耐熱設計ではありません。

**●防塵について**

塵埃が本製品に付着したときは、直ちに水で洗い流すなどして完全に塵埃を除去してください。本製品は防塵設計ではありません。

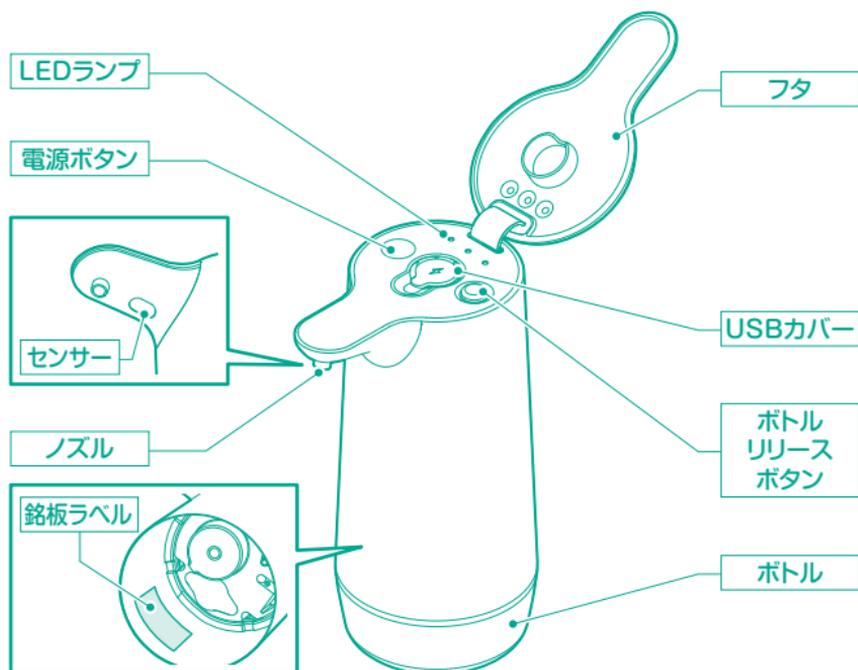
**●衝撃について**

本製品を落としたり、他のものが本製品に落ちたりなど、本製品に衝撃を与えた場合は壊れる可能性があります。防水性能の低下を招くことがあります。

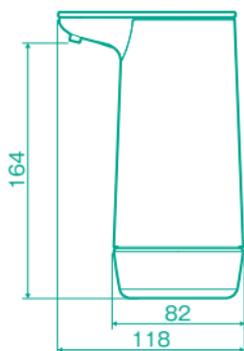
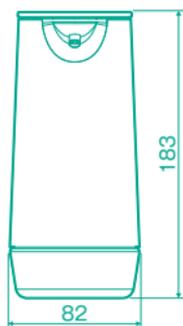
## 充電のときは

付属品は防水性能を有しておりません。充電時、および充電後には次の点をご確認ください。

- 本体が濡れている状態では絶対に充電はしないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 本体が濡れていないかご確認ください。水に濡れた後に充電する場合は、よく乾いた清潔な布で拭き取ってから、フタとUSBカバーを開け、接続端子にケーブルのプラグを接続してください。
- USBカバーを開ける前に、USBカバー周辺が濡れていないかご確認ください。濡れている場合は、USBカバーを開ける前に、よく乾いた清潔な布で拭き取ってください。
- 接続端子に水滴や異物が入っていないか確認の上、ご使用ください。
- 濡れた手で本体や充電用機器に触れないでください。やけど、けが、感電などの原因となります。
- 台所、洗面所など、水まわりでは充電を行わないでください。
- 充電を行う際は、必ず電源を切ってから行ってください。



外観寸法図



寸法単位:mm(小数点以下切り上げ)

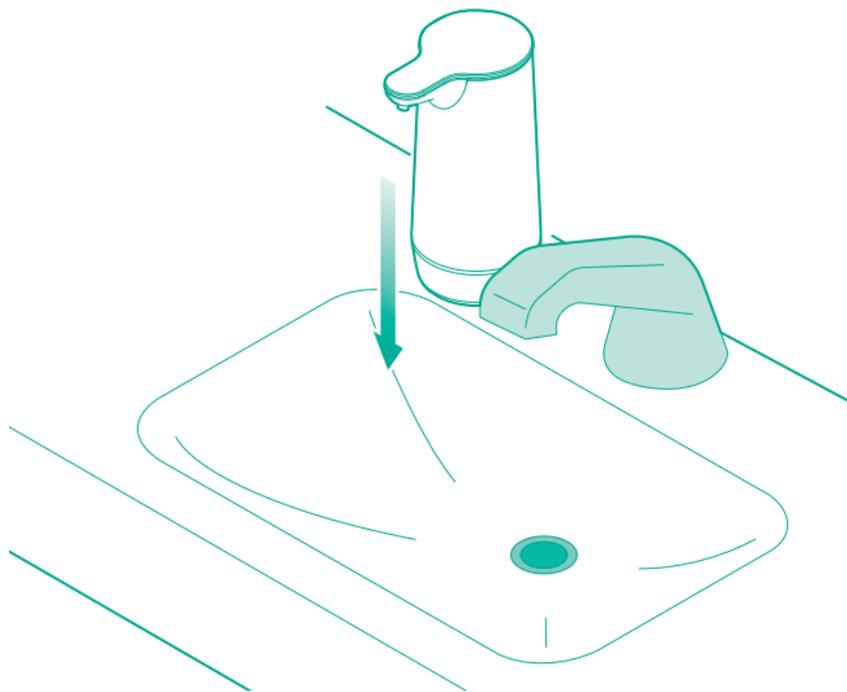
## 設置場所について

シンクのフチに設置します。

※ノズルから吐出される液剤が、シンク内に落ちるように設置します。

### 注意

- 丈夫で水平な場所に設置してください。
- 製品を転倒させないようご注意ください。  
転倒した状態が続くと液剤が漏れる恐れがあります。また、液剤が本体内部に入ると、故障の原因になります。
- 蛍光灯などの照射物の近く(目安として30cm以内)に設置すると誤作動の原因になります。
- 風呂場や湿気の多い場所では使用、充電はしないでください。



## 電源の入れ方、吐出量の変更方法

フタを開け、電源ボタンを2秒以上長押しすると電源がONになります。

再度、電源ボタンを2秒以上長押しすると電源がOFFになります。

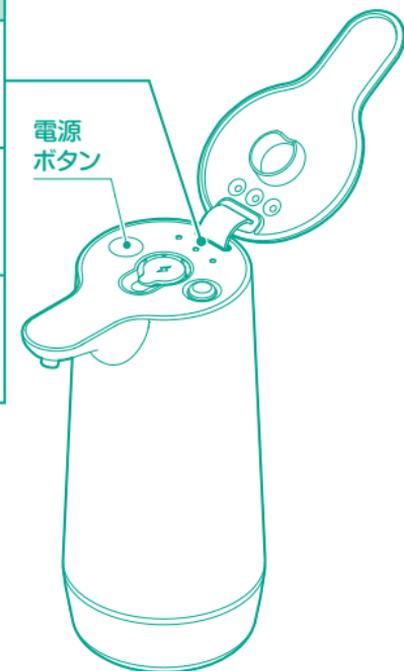
電源ボタンを短く押すたびに吐出量を変更することができます。

吐出量に応じてLEDの点灯回数が増えます。

吐出量の設定は、電源をOFFしても変わりません。

再度電源をONにした時には、設定されている吐出量に応じた回数のLEDが点灯します。

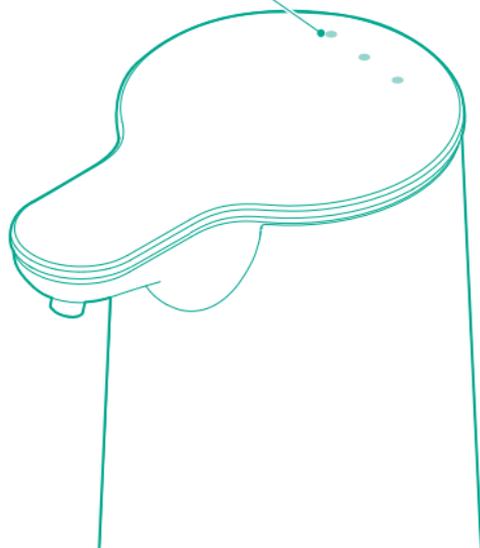
表示LED	吐出状態
赤色点灯後ゆっくり消灯	電源OFF (吐出しない)
白色1回点灯	約1mL吐出
白色2回点灯	約2mL吐出



## 表示LEDの説明

表示	説明
緑色点灯	<b>“吐出時”</b>
	液剤を吐出するときに点灯し、電池残量に応じて点灯数が増減します。
赤色点滅	<b>“電池切れ”</b>
	電池の残量がないことをお知らせしています。 当社指定の充電器にて充電してください。
赤/緑色 交互点滅	<b>“センサー異常”</b>
	汚れや障害物、周囲の光などを検知し続け、動作しません。 原因を解消してください。(P26「故障かな?と思ったら」参照)

表示LED



吐出時の電池残量表示

たっぷり	● ● ●
まだまだ	● ● ○
そろそろ	● ○ ○
動きません	○ ☀ ○

## 充電電池の充電

お買い上げ時は、充電電池は十分に充電されていません。  
必ず充電してからご使用ください。

### 注意

- 当社指定のケーブル、ACアダプタを使用して充電してください。
- ケーブル、ACアダプタは奥まで確実に差し込んでください。
- 濡れた手で作業しないでください。  
充電部分に水や液剤が付着すると故障の原因になります。

① フタを開け、電源を「OFF」にします。

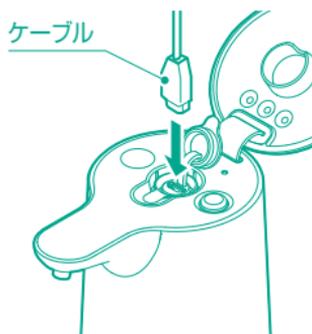


- ② ケーブルとACアダプタを接続します。
- ③ USBカバーを開け、ケーブルを本体に接続します。
- ④ ACアダプタをコンセントに接続します。
- ⑤ 充電が完了したら、ACアダプタをコンセントから抜きます。
- ⑥ 本体からケーブルを外し、USBカバーを閉じます。
- ⑦ 電源を「ON」にし、フタを閉じます。

表示LED	充電状態
 緑色3個点滅	充電中
 緑色3個点灯	充電完了

**注意**

充電中は水や液剤がかからないように注意してください。  
 また、充電後はフタやUSBカバーは確実に閉めてください。  
 充電部分に水や液剤が付着すると故障の原因になります。



## 専用液剤

商品名		内容量
泡ハンドソープ【化粧品】 ウォッシュボン プライムフォーム	スイートフローラルの香り	500mL
	フレッシュシトラスの香り	500mL
薬用泡ハンドソープ【医薬部外品】 ウォッシュボンハーバル薬用ハンドソープ 【販売名】:ウォッシュボンSフォーム		280mL
		500mL
		5kg

ウォッシュボンプライムフォーム各種、ウォッシュボンハーバル薬用ハンドソープは、サラヤ公式通販など各通販サイトでご購入いただけます。

<https://family.saraya.com/wb-dispenser/washbon.html>

**注意**

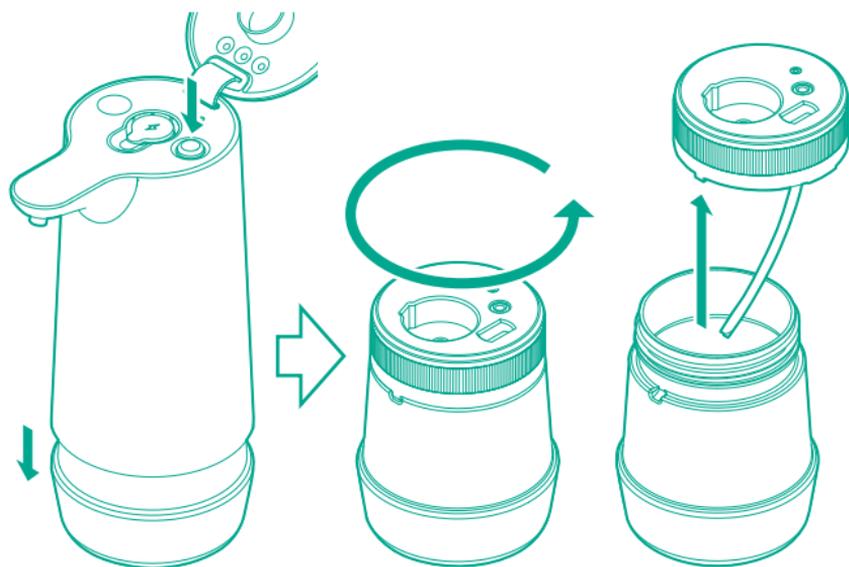
- 上記の専用液剤以外をご使用の場合、液性の違いにより内部部品の劣化などによる故障が引き起こされます。専用液剤以外のご使用による故障は保証の対象外となりますのでご注意ください。
- 液剤は付属していません。別途お買い求めください。
- 液剤を変更する場合は、必ずボトル内の液剤を空にして、ボトル・配管内を清掃してください。※「ボトル、配管内の清掃」(P19～P21)を参照。

## 液剤の補充



液剤交換時のご注意  
必ず専用液剤をご使用  
ください。

- ①フタを開け、電源を「OFF」にします。
  - ②ボトルリリースボタンを押しながら、本体からボトルを取り外します。
- ※ボトルが落下しないよう手などで支えながら外してください。
- ③ボトルからキャップを取り外します。



## ④液剤を補充します。

**注意**

- ボトル容量は約300mLです。
- 液剤を補充するときは、図Aのラインを超えないでください。
- 液剤はゆっくりと補充してください。

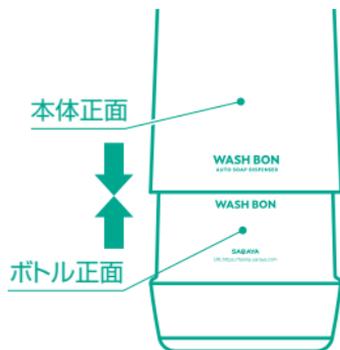


## ⑤キャップを閉めます。

※キャップのツメがボトルの溝に合うところが目安です。个体差がありますので固い場合がありますが、しっかりと閉まっていれば問題ありません。



## ⑥ボトルと本体の正面を合わせカチッと音がするまで押し込み取り付けます。

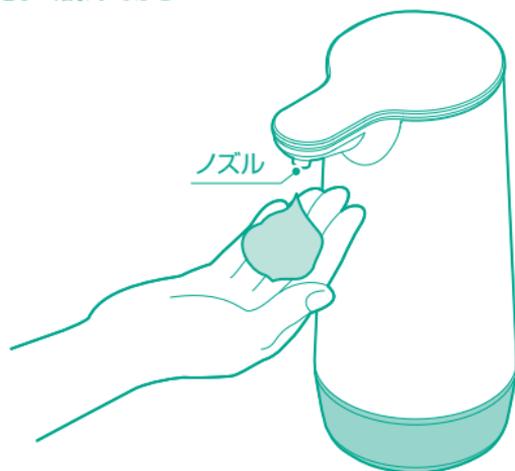


## 液剤の吐出

ノズルの下に手のひらを差し出します。  
⇒ノズルから液剤を吐出します。

### 注意

- 初回運転時は、配管内に液剤が供給されるまで数回作動させる必要があります。液剤を吐出するまで、ノズルの下に手のひらを繰り返し差し出してください。
- 液剤については、液剤に表記されている『使用上の注意』などをよく読んでから使用してください。



## 本体の清掃

本製品を末永くお使いいただくため、定期的にお手入れをしてください。

お手入れのときは、必ず電源を「OFF」にしてください。

汚れは乾いた布で拭き取ってください。

汚れがひどいときは、水で濡らしてよく絞った布で拭きとり、そのあと、乾いた布で拭いてください。

汚れを洗い流すときは、やや弱めの水流（6リットル/分以下、5℃～35℃の水道水）で蛇口やシャワーから約10cm離して洗います。

フタが開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。

洗ったあとは水分をきれいに拭き取ってから使用してください。

### 注意

- やわらかい布を使用してください。
- 化学ぞうきんを使用するときは、その注意書きに従ってください。
- 次のものは使わないでください。  
シンナー・ベンジン・アルコール・石油・粉石けん・みがき粉・中性洗剤以外の洗剤類・熱湯・酸・アルカリ・たわしなど
- 本製品は、USBカバーをしっかりと閉じフタをかぶせた状態で保護等級（JIS C 0920）のIPX6相当の防水性能を有しています（当社試験方法による）。
- すべての状況での動作を保証するものではありません。お客様の取り扱いの不備による故障と認められた場合は、保証の対象外となります。  
詳しくは、5ページ「防水性能に関するご注意」を参照してください。

## ボトル、配管内の清掃

長期間使用しない場合はボトル・配管内を水洗いしてください。

## 1 ボトルの清掃

- ①フタを開け、電源を「OFF」にします。(15ページ参照)
- ②ボトルリリースボタンを押しながら、本体からボトルを取り外します。
- ③ボトルからキャップを取り外し、ぬるま湯(または水)でボトルとキャップの液剤を洗い流します。

## 注意

- お湯を扱う際は、やけどをしないように注意してください。
- キャップについている弁やチューブは小さい部品のため、紛失や取り扱い、乳幼児の誤飲に注意してください。

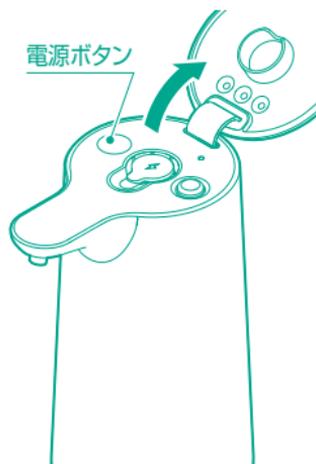


## 2 配管内の清掃

- ① ボトルにぬるま湯（または水）を入れ、ボトルと本体の正面を合わせカチッと音がするまで押込み取り付けます。



- ② フタを開け、電源を「ON」にします。



- ③センサー前に手のひらを差し出します。  
⇒ぬるま湯が1回吐出します。
- ④そのままセンサー前に手のひらを差し出した状態で待ちます。  
⇒5秒後に連続吐出を行います。

**注意**

- 連続吐出は、最大30秒間です。
- 連続吐出は、途中で手を引くと停止します。
- 連続吐出は、電源を入れた直後、1回のみ動作可能です。  
再度連続吐出を行う場合は、電源を入れ直してください。

- ⑤電源を「OFF」にします。
- ⑥“②”～“⑤”の清掃を数回繰り返します。
- ⑦ボトルリリースボタンを押しながら本体からボトルを取り外し、ボトル内のぬるま湯を捨てます。  
(15ページ参照)
- ⑧ボトル内の水気を切り、よく乾かします。
- ⑨ボトルを本体にカチッと音がするまで押し込み取り付けます。
- ⑩フタを閉め、清掃完了です。



## 泡の状態が悪いときの対処法

- ①フタを開け、電源を「OFF」にします。(15ページ参照)
- ②ボトルリリースボタンを押しながら、本体からボトルを取り外します。
- ③ボトルからキャップを取り外します。
- ④取り外したキャップをぬるま湯につけ、ゴミなどを取り除きます。
- ⑤キャップをよく乾かしてからボトルに取り付けます。
- ⑥ボトルを本体にカチッと音がするまで押し込み取り付け、電源を「ON」にします。
- ⑦液剤を吐出させ、泡の状態を確認します。
- ⑧正常に吐出することを確認できたら、フタを閉め、完了です。

**注意**

- 弁やチューブは小さい部品のため、紛失や取り扱い、乳幼児の誤飲に注意してください。
- 弁やチューブは、傷付けないように注意してください。

## 液剤が吐出しないうちの対処法

石けんの特性上、使用しない状態が続くと、石けんが配管内で固着する恐れがあります。その際は、以下の手順を行ってください。

※15～17ページも合わせて参照してください。

①フタを開け、電源を「OFF」にします。

②ボトルリリースボタンを押しながら、本体からボトルを取り外します。

※ボトルが落下しないよう手などで支えながら外してください。

③製品を裏返し、付属しているクリーニングピンをポンプ穴に挿入します。(完全に止まるまで)

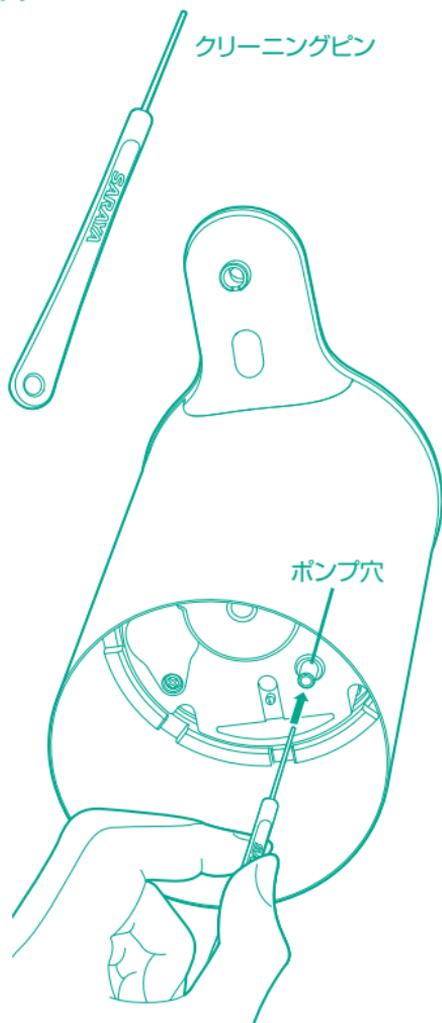
④ボトルと本体の正面を合わせカチッと音がするまで押し込み取り付けます。

⑤ノズルの下に手のひらを差し出します。

⇒ノズルから液剤を吐出します。

## 注意

- 配管内に液剤が供給されるまで数回作動させる必要があります。液剤を吐出するまで、ノズルの下に手のひらを繰り返し差し出してください。
- 付属のクリーニングピンは、取扱説明書と合わせて保管してください。



## 充電電池のリサイクルについて

### 《充電電池のリサイクルにご協力を》

- この製品には、充電式電池（リチウムイオン充電電池）を使用しています。
- リチウムイオン充電電池にはリサイクル可能な貴重な資源が使われています。
- ご使用済みの製品を廃棄する際は、製品が動作しなくなるまで完全に放電させた後、下記手順に従って充電電池を取り出してください。
- 取り出した廃棄充電電池はコネクタにテープなどを貼り付けて絶縁してから、小型二次電池リサイクル協力店にお持ちください。



Li-ion20

### 最寄りのリサイクル協力店について

最寄りのリサイクル協力店についての詳細は、一般社団法人 JBRCのホームページをご覧ください。

<https://www.jbrc.com>

※ここに書かれてある内容は予告なく変更されることがあります。

## 充電電池の取り出し方法

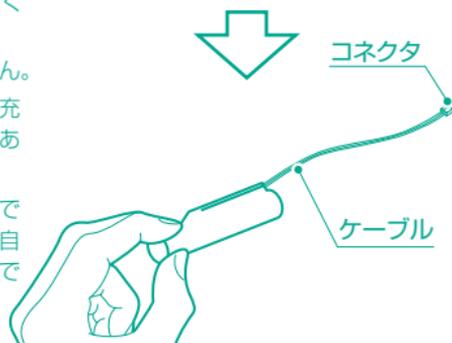
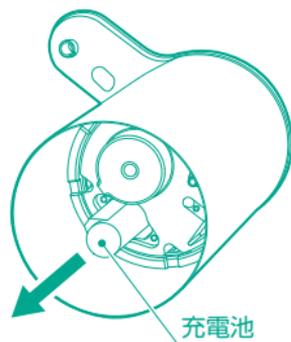
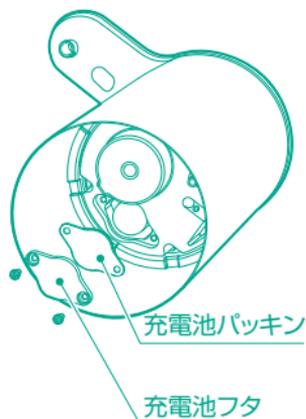
- ①フタを開け、電源を「OFF」にします。(15ページ参照)
- ②ボトルリリースボタンを押しながら本体からボトルを取り外します。
- ③製品を裏返し、ねじ(2ヶ所)を外して充電電池フタを開けます。
- ④充電電池パッキンを外し、本体を軽くゆすって充電電池を引き出します。
- ⑤充電電池をゆっくり引っ張って、本体から充電電池のケーブルを外します。
- ⑥充電電池のコネクタにテープなどを貼り付けて絶縁します。

## 警告

製品を廃棄するとき以外は絶対に分解しないでください。火災・感電・けがの原因になります。

## 注意

- 必ず充電電池を使い切った状態で行ってください。
- 充電電池は取り外すと再度装着できません。
- 充電電池に電気容量が残っていると、充電電池の端子部分がショートすることがあり、発火、火災等の原因になります。
- この図は、製品を破棄するための図であり、修理用の図ではありません。ご自分で分解した場合、防水機能が維持できず、故障する原因になります。



お買い求めの販売店または当社「お問い合わせ窓口」にご相談いただく前に、次の点検を行ってください。

症 状	原 因	対処方法	ページ
液剤を吐出し ないとき	液剤切れ	液剤を補充する	15,16
	電源が「OFF」になっている	電源を「ON」にする	10
	電池切れ(表示LED：赤色点滅)	充電電池を充電する	12,13
	充電中	充電を終了する (充電中は吐出しません)	12,13
	センサー異常 (表示LED：赤/緑色交互点滅) 汚れや障害物、周囲の光などを 検知し続けている など	●センサー部を清掃する ●障害物を取り除く ●設置場所・方向を変える	8,18 9 9
	液剤の固着	ポンプ穴を清掃する	23
充電でき ない時	コンセントに電源が来てない	ブレーカーを上げる	—
	ケーブルまたはACアダプタの 接続が不十分	ケーブルまたはACアダプタを 接続し直す。	—
泡の状態が 悪いとき	ボトルキャップ、 配管内が汚れている	ボトルキャップ、 配管内の汚れを取り除く	19,20 21,22 23

上記の点検を行っても直らないときは、ご自分で修理なさらず、お買い求めの販売店または当社「お問い合わせ窓口」にご連絡ください。

項 目	内 容
名 称	WASH BON AUTO SOAP DISPENSER
型 式	UD-6600F-S/W/B
外形寸法	W82 × D82 × H183 mm ※ノズル部118mm (小数点以下切り上げ)
製品質量	UD-6600F-S : 約402 g (梱包、付属品、液剤は除く) UD-6600F-W/B : 約350 g (梱包、付属品、液剤は除く)
主な材質	本体 : UD-6600F-S SUS、UD-6600F-W/B ABS、フタ : ABS ボトル : PET、キャップ : PP
電 源	リチウムイオン充電電池
USB充電器 ACアダプタ	INPUT : AC100V 50/60Hz OUTPUT : DC5V 1000mA
使用環境温度	5 ~ 40℃ (液剤に適切な流動性が保たれていること)
使用環境湿度	20 ~ 85% (結露なきこと)
使用液剤	●ウォシュボンプライムフォーム ●ウォシュボンハーバル薬用ハンドソープ
容 量	300mL
吐出量	約1mL/回 または 約2mL/回

本仕様は性能向上のため、予告なく変更されることがありますのでご了承ください。

## アフターサービスについて

### ●アフターサービスでお困りの場合は

アフターサービスについてご不明の場合、その他お困りの場合はお買い求めの販売店または当社「お問い合わせ窓口」にお問い合わせください。

- ※本製品は修理ができない仕様となっております。「取扱説明書」の注意に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償交換いたします。
- ※故障の場合は“ご購入日”“本製品の型式”“できるだけ詳しい故障状態”をお知らせください。

<p>法人のお客様 TEL.06-6797-2525 (土日および祝祭日、弊社休日を除く 9:00~18:00)</p>	<p>個人のお客様 TEL.0120-40-3636 (土日および祝祭日、弊社休日を除く 9:00~17:00)</p>
<p>お問い合わせ窓口 <b>サラヤ株式会社</b> URL:<a href="https://www.saraya.com/">https://www.saraya.com/</a> 〒546-0013 大阪市東住吉区湯里2-2-8</p>	

取扱説明書

お買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本紙をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。お読みになったあとは、ご使用になる方がいつでも確認いただける場所に保管してください。

製品についてご不明な点は、当社「お問い合わせ窓口（裏表紙に記載）」までお問い合わせください。



※1 詳しくは、5ページ「防水性能に関するご注意」を参照してください。

リチウムイオン充電機使用

梱包内容

- 本体……………1台
- USB充電ケーブル…1本
- USB充電器 ACアダプタ…1個
- クイックスタートガイド…1部
- 取扱説明書 ……本紙
- クリーニングピン…1本

目次	ページ
安全上のご注意	1
各部の名称	8
設置方法	9
・設置場所について	
使用方法	10
・電源の入れ方、吐出量の変更方法	
・表示LEDの説明	
・充電電池の充電	
・専用液剤	
・液剤の補充	
・液剤の吐出	
お手入れ方法	18
・本体の清掃	
・ボトル、配管内の清掃	
・泡の状態が悪いときの対処法	
・液剤が吐出されないときの対処法	
製品の廃棄について	24
・充電電池のリサイクルについて	
・充電電池の取り出し方法	
故障かな?と思ったら	26
仕様	27
アフターサービス	28
お問い合わせ窓口	裏表紙

17/P0-9060120Z

個人のお客様 TEL:0120-40-3636 (平日9:00~17:00) 弊社休日を除く  
法人のお客様 TEL:06-6797-2525 (平日9:00~18:00) 弊社休日を除く  
お問い合わせ窓口 〒546-0013 大阪府東淀川区湯里2-2-8 サラヤ株式会社 URL:https://www.saraya.com/

安全上のご注意

1

ご使用前に、この「安全上のご注意」を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ずお守りください。お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも確認いただける場所に保管してください。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

	<b>危険</b> 誤った取り扱いをしたときに死亡や重傷などの危険がさし合っているもの
	<b>警告</b> 誤った取り扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの
	<b>注意</b> 誤った取り扱いをしたときに軽傷、または家屋・家財などの損害に結びつくもの
	行為を禁止する記号です。例:
	行為を強制、指示する記号です。例:

設置上の注意		<b>危険</b> 高温になる場所に設置しないでください。 火災、事故、けがなどの原因になります。	
	<b>危険</b> 本紙で禁止・指示した規格以外での設置は行わないでください。 火災、事故、けがなどの原因になります。		<b>警告</b> 火気の近く、火花が出る器具の近くに設置しない。 故障や変形の原因になります。

設置上の注意		<b>警告</b> 湿気やほこりの多い場所に設置しない。 火災や感電、故障の原因になります。	
	<b>警告</b> 結露が生じる場所に設置しない。 発火や感電、故障、劣化の原因になります。		<b>警告</b> 油やガスの漏れる恐れのある場所に設置しない。 引火による火災の原因になります。
	<b>注意</b> 丈夫で段差のない水平な場所に確実に設置する。 設置上の不備は、転倒による故障の原因になります。		

安全上のご注意

5

石けんの特性上、使用しない状態が続くと、石けんが配管内で固着する恐れがあります。長期に渡る旅行などにより長期間使用しない状態が続くときは、ボトル内の液剤を空にして、ボトル・配管内を清掃してください。製品の清掃方法は「お手入れ方法」(P18~P23)に記載しています。

防水性能に関するご注意

本製品は、USBカバーをしっかりと閉じフタをかぶせた状態で保護等級 (JIS C 0920) のIPX6\*4相当の防水性能を有しています (当社試験方法による)。ただし、ACアダプタやケーブルは防水性能を有しておりません。

※4 IPX6相当とは、直径12.5mmのノズルを用いて、約3mの距離から約100リットル/分の水を3分以上上注する条件で、あらゆる方向からのノズルによる噴流水によっても、ディスペンサーとしての性能を保つことです。

すべての状況での動作を保証するものではありません。お客様の取り扱いの不備による故障と認められた場合は、保証の対象外となります。

ご使用にあたっての注意事項

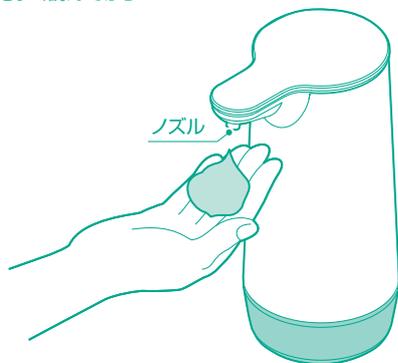
- USBカバーをしっかりと閉じフタをかぶせてください。閉まっていることで防水性能が発揮されます。
- 水洗いができますが、洗うときは、やや弱めの水流 (6リットル/分以下、5℃から35℃の水道水) で蛇口やシャワーから約10cm程度離して洗います。フタが開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。洗った後は、水を拭き取ってください。
- 手や本製品が濡れている状態でのフタやUSBカバーの開閉は絶対にしないでください。
- 水中で使用しないでください。
- 耐水圧設計ではないため、高い水圧を直接かけたり、水中に沈めたりしないでください。
- 洗濯機や食器洗い乾燥機などで洗わないでください。
- 風呂場や湿気の多い場所では使用、充電はしないでください。
- 急激な温度変化は、結露が発生し、故障の原因となります。寒い場所から暖かい場所への移動の際は、本体が常温になってから移動させてください。

## 液剤の吐出

ノズルの下に手のひらを差し出します。  
⇒ノズルから液剤を吐出します。

## 注意

- 初回運転時は、配管内に液剤が供給されるまで数回作動させる必要があります。液剤を吐出するまで、ノズルの下に手のひらを繰り返し差し出してください。
- 液剤については、液剤に表記されている『使用上の注意』などをよく読んでから使用してください。



## お手入れ方法

## 本体の清掃

本製品を末永くお使いいただくため、定期的にお手入れをしてください。  
お手入れのときは、必ず電源を「OFF」にしてください。

汚れは乾いた布で拭き取ってください。

汚れがひどいときは、水で濡らしてよく絞った布で拭きとり、そのあと、乾いた布で拭いてください。

汚れを洗い流すときは、やや弱めの水流（6リットル/分以下、5℃～35℃の水道水）で蛇口やシャワーから約10cm離して洗います。

フタが開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。

洗ったあとは水分をきれいに拭き取ってから使用してください。

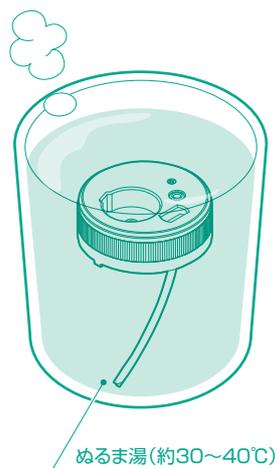
## 注意

- やわらかい布を使用してください。
- 化学ぞうきんを使用するときは、その注意書きに従ってください。
- 次のものは使わないでください。  
シンナー・ベンジン・アルコール・石油・粉石けん・みがき粉・中性洗剤以外の洗剤類・熱湯・酸・アルカリ・たわしなど
- 本製品は、USBカバーをしっかりと閉じフタをかぶせた状態で保護等級（JIS C 0920）のIPX6相当の防水性能を有しています（当社試験方法による）。
- すべての状況での動作を保証するものではありません。お客様の取り扱いの不備による故障と認められた場合は、保証の対象外となります。  
詳しくは、5ページ「防水性能に関するご注意」を参照してください。

## お手入れ方法

## 泡の状態が悪いときの対処法

- ①フタを開け、電源を「OFF」にします。（15ページ参照）
- ②ボトルリリースボタンを押しながら、本体からボトルを取り外します。
- ③ボトルからキャップを取り外します。
- ④取り外したキャップをぬるま湯につけ、ゴミなどを取り除きます。
- ⑤キャップをよく乾かしてからボトルに取り付けます。
- ⑥ボトルを本体にカチッと音がするまで押し込み取り付け、電源を「ON」にします。
- ⑦液剤を吐出させ、泡の状態を確認します。
- ⑧正常に吐出することを確認できたら、フタを閉め、完了です。



## 注意

- 弁やチューブは小さい部品のため、紛失や取り扱い、乳幼児の誤飲に注意してください。
- 弁やチューブは、傷つけないように注意してください。

## お手入れ方法

## 液剤が吐出しないときの対処法

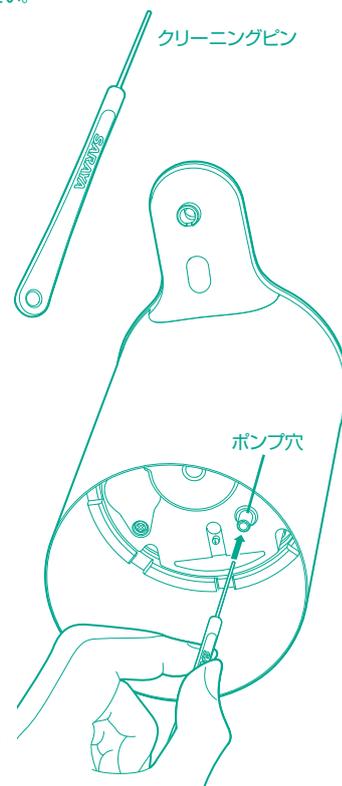
石けんの特性上、使用しない状態が続くと、石けんが配管内で固着する恐れがあります。その際は、以下の手順を行ってください。

※15～17ページも合わせて参照してください。

- ①フタを開け、電源を「OFF」にします。
- ②ボトルリリースボタンを押しながら、本体からボトルを取り外します。  
※ボトルが落下しないよう手で支えながら外してください。
- ③製品を裏返し、付属しているクリーニングピンをポンプ穴に挿入します。（完全に止まるまで）
- ④ボトルと本体の正面を合わせカチッと音がするまで押し込み取り付けます。
- ⑤ノズルの下に手のひらを差し出します。  
⇒ノズルから液剤を吐出します。

## 注意

- 配管内に液剤が供給されるまで数回作動させる必要があります。液剤を吐出するまで、ノズルの下に手のひらを繰り返し差し出してください。
- 付属のクリーニングピンは、取扱説明書と合わせて保管してください。



## 設置上の注意

**注意**

直射日光の当たる場所に設置しない。  
故障や変形、誤作動の原因になります。



蛍光灯などの照明が近い場所や、強い光が当たる場所に設置しない。  
誤作動の原因になります。

## 使用上の注意

**危険**

本紙で禁止・指示した規格以外での使用は行わない。  
火災、事故、けがなどの原因になります。



指定の充電用機器以外で充電しないでください。  
火災、やけど、けが、感電などの原因になります。



火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。  
火災、やけど、けがなどの原因となります。



水などの液体（飲料水、汗、ペットの尿など）で濡れた状態では、充電しないでください。また、風呂場や湿気の多い場所では使用、充電はしないでください。\*2  
火災、やけど、けが、感電などの原因になります。



廃棄時以外は分解を行わないでください。\*3  
火災、やけど、けが、感電などの原因になります。

## 使用上の注意

**警告**

揮発性の引火物や可燃性スプレーを近くで使用しない。  
引火による火災の原因になります。



絶対に分解・修理・改造は行わない。  
ケガや感電、故障の原因になります。修理についてはお買い求めの販売店または当社のお問い合わせ窓口にご相談ください。



濡れた手で充電用機器に触れないでください。  
火災、やけど、感電などの原因となります。



液剤の取り扱いについては、使用する液剤の注意事項に従う。  
事故やケガの原因になります。



異常発生時にはただちに運転や充電を停止する。  
火災や感電の原因になります。お買い求めの販売店または当社のお問い合わせ窓口にご連絡ください。



充電用機器が傷んだり、コンセントや接続端子の接続が緩いときは使用しないでください。  
火災、やけど、感電などの原因となります。



ACアダプタは、確実に根元まで差し込んでください。  
火災、やけど、感電などの原因となります。



使用しないときはACアダプタをコンセントから抜いてください。  
火災、やけど、感電などの原因となります。



ケーブルを傷付けたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものを載せたり、挟みこんだり、加工しない。  
火災、やけど、けが、感電などの原因になります。



ケーブルを抜き差しするときは、ケーブルを引っ張るなど無理な力を加えず、接続する端子に対してまっすぐに抜き差ししてください。  
火災、やけど、感電などの原因となります。



充電用機器に金属、ほこり、水滴等を付着させないでください。また、定期的に掃除をしてください。  
火災、やけど、けが、感電などの原因になります。



充電用機器は水につけたり、水洗いしないでください。\*2  
火災、やけど、感電などの原因となります。



使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。  
火災、やけどなどの原因になります。

## ●フタとUSBカバーについて

- USBカバーはしっかりと閉じ、フタをかぶせた状態にしてください。USBカバーに微細なゴミ（髪の毛1本など）がわずかでも挟まると浸水の原因となります。
- フタとUSBカバーを開閉する際は、わずかでも水滴や汚れが付着している場合は、乾いた清潔な布で拭き取ってください。
- フタとUSBカバーに劣化や破損があるときは、防水性能を維持できません。

## ●水以外が付着した場合

- 万が一、水以外（洗剤、アルコールなど）が付着してしまった場合、すぐにやや弱めの水で洗い流してください。
- 汚れた場合、ブラシなどは使用せず、フタとUSBカバーが開かないように押さえながら手で洗ってください。

## ●水に濡れた後は

- 水濡れ後は、フタとUSBカバーは開けず、乾いた清潔な布で水を拭き取ってください。
- 寒冷地では本体に水滴が付着していると、凍結することがあります。凍結したまま使用すると故障の原因となります。水滴が付着したまま放置しないでください。

## ●耐熱性について

熱湯に浸けたり、熱湯をかけたり、熱風をかけたりしないでください。本製品は耐熱設計ではありません。

## ●防塵について

塵埃が本製品に付着したときは、直ちに水で洗い流すなどして完全に塵埃を除去してください。本製品は防塵設計ではありません。

## ●衝撃について

本製品を落としたり、他のものが本製品に落ちたりなど、本製品に衝撃を与えた場合は壊れる可能性があります。防水性能の低下を招くことがあります。

**充電のときは**

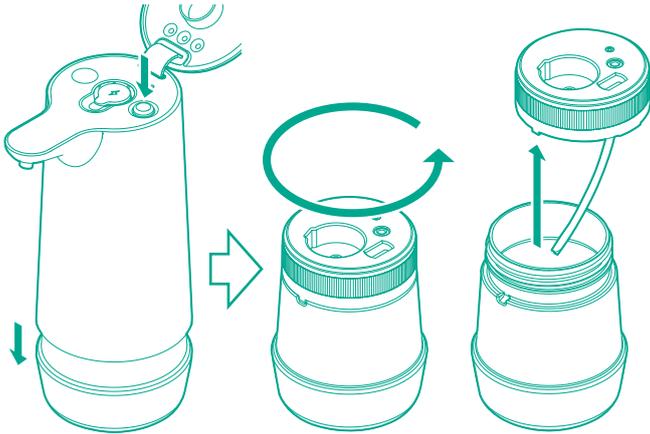
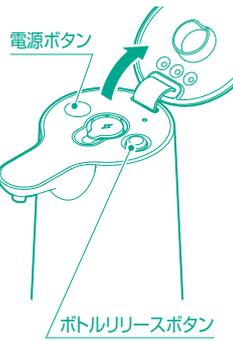
付属品は防水性能を有しておりません。充電時、および充電後には次の点をご確認ください。

- 本体が濡れている状態では絶対に充電はしないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 本体が濡れていないかご確認ください。水に濡れた後に充電する場合は、よく乾いた清潔な布で拭き取ってから、フタとUSBカバーを開け、接続端子にケーブルのプラグを接続してください。
- USBカバーを開ける前に、USBカバー周辺が濡れていないかご確認ください。濡れている場合は、USBカバーを開ける前に、よく乾いた清潔な布で拭き取ってください。
- 接続端子に水滴や異物が入っていないか確認の上、ご使用ください。
- 濡れた手で本体や充電用機器に触れないでください。やけど、けが、感電などの原因となります。
- 台所、洗面所など、水まわりでは充電を行わないでください。
- 充電を行う際は、必ず電源を切ってから行ってください。

液剤の補充

**液剤交換時のご注意**  
必ず専用液剤をご使用  
ください。

- フタを開け、電源を「OFF」にします。
- ボトルリリースボタンを押しながら、本体からボトルを取り外します。
- ※ボトルが落下しないよう手などで支えながら外してください。
- ボトルからキャップを取り外します。



④液剤を補充します。

**注意**

- ボトル容量は約300mLです。
- 液剤を補充するときは、図Aのラインを超えないでください。
- 液剤はゆっくりと補充してください。

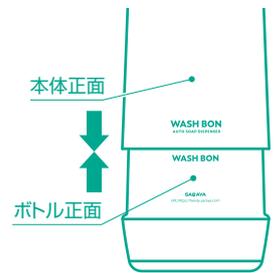


⑤キャップを閉めます。

※キャップのツメがボトルの溝に合うところが目安です。個体差がありますので固い場合がありますが、しっかりと閉まっていれば問題ありません。



⑥ボトルと本体の正面を合わせカチッと音がするまで押し込み取り付けます。

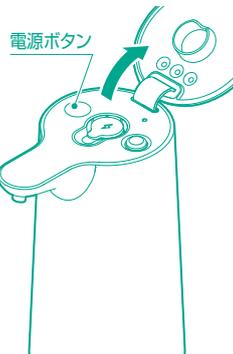


2 配管内の清掃

- ①ボトルにぬるま湯（または水）を入れ、ボトルと本体の正面を合わせカチッと音がするまで押し込み取り付けます。



- ②フタを開け、電源を「ON」にします。



- ③センサー前に手のひらを差し出します。  
⇒ぬるま湯が1回吐出します。
- ④そのままセンサー前に手のひらを差し出した状態で待ちます。  
⇒5秒後に連続吐出を行います。

**注意**

- 連続吐出は、最大30秒間です。
- 連続吐出は、途中で手を引くと停止します。
- 連続吐出は、電源を入れた直後、1回のみ動作可能です。再度連続吐出を行う場合は、電源を入れ直してください。

⑤電源を「OFF」にします。

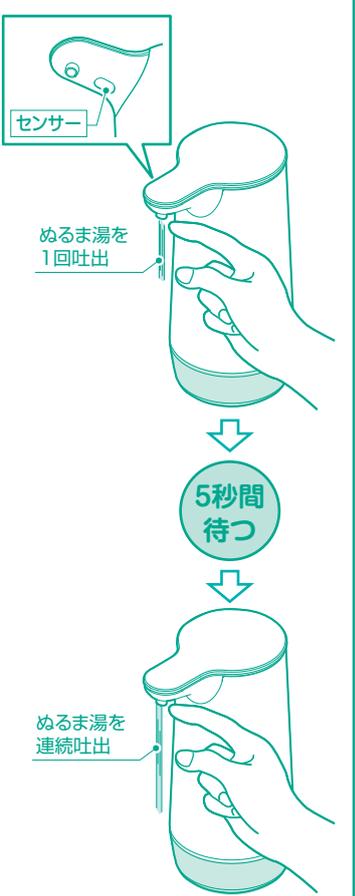
- ⑥“②”～“⑤”の清掃を数回繰り返します。

- ⑦ボトルリリースボタンを押しながら本体からボトルを取り外し、ボトル内のぬるま湯を捨てます。（15ページ参照）

- ⑧ボトル内の水気を切り、よく乾かします。

- ⑨ボトルを本体にカチッと音がするまで押し込み取り付けます。

- ⑩フタを閉め、清掃完了です。



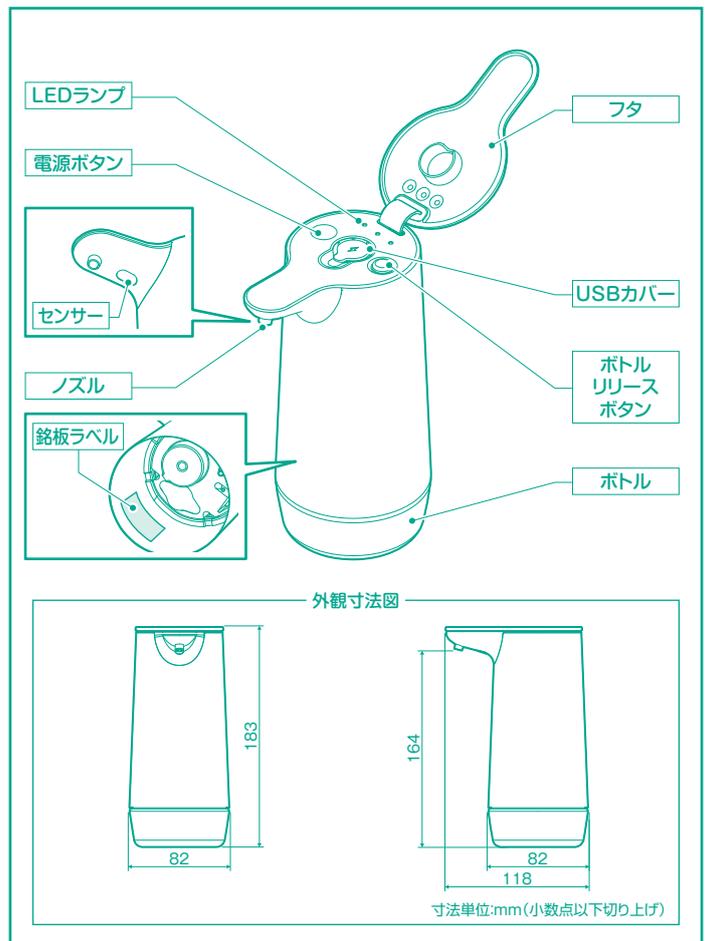
<p><b>!</b> 濡れた手で充電用機器に触れないでください。 火災、やけど、感電などの原因となります。</p>	<p><b>!</b> 液剤の取り扱いについては、使用する液剤の注意事項に従う。 事故やケガの原因となります。</p>
<p><b>!</b> 異常発生時にはただちに運転や充電を停止する。 火災や感電の原因となります。お問い合わせの販売店または当社のお問い合わせ窓口にご連絡ください。</p>	<p><b>!</b> 充電用機器が傷んだり、コンセントや接続端子の接続が緩いときは使用しないでください。 火災、やけど、感電などの原因となります。</p>
<p><b>!</b> ACアダプタは、確実に根元まで差し込んでください。 火災、やけど、感電などの原因となります。</p>	<p><b>!</b> 使用しないときはACアダプタをコンセントから抜いてください。 火災、やけど、感電などの原因となります。</p>
<p><b>!</b> ケーブルを傷付けたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものを載せたり、挟みこんだり、加工しない。 火災、やけど、けが、感電などの原因となります。</p>	<p><b>!</b> ケーブルを抜き差しするときは、ケーブルを引っ張るなど無理な力を加えず、接続する端子に対してまっすぐに抜き差ししてください。 火災、やけど、感電などの原因となります。</p>
<p><b>!</b> 充電用機器に金属、ほこり、水滴等を付着させないでください。また、定期的に掃除をしてください。 火災、やけど、けが、感電などの原因となります。</p>	<p><b>!</b> 充電用機器は水につけたり、水洗いしないでください。<sup>※2</sup> 火災、やけど、感電などの原因となります。</p>
<p><b>!</b> 使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。 火災、やけどなどの原因となります。</p>	

<p>使用上の注意</p> <p><b>⚠ 注意</b></p>	
<p><b>⊘</b> 落としたりぶつけたりして、強い衝撃を与えない。 故障の原因となります。</p>	<p><b>⊘</b> 製品の上に物を置かない。 落下によるケガや故障の原因になりません。</p>
<p><b>!</b> 製品および充電電池を廃棄するときは、地方自治体の条例または規則に従う。</p>	<p><b>⊘</b> フタを乱暴に開閉しない。 故障の原因となります。</p>
<p><b>!</b> 定期点検や清掃を行う。 製品の安全および性能を保つため、定期点検や清掃作業を行ってください。</p>	<p><b>!</b> フタの開閉時は指詰めにご注意する。 ケガの原因となります。</p>
<p><b>!</b> 長期間使用しないときや保管するときは以下の作業を行う。 ①液剤ボトルを空にする。②製品を清掃する。液漏れによる漏電や故障、製品や液剤の劣化の原因となります。</p>	<p><b>⊘</b> タバコ、ローソクなどの火気を近づけない。 火災や故障、変形の原因となります。</p>
<p><b>⊘</b> 当社指定の液剤以外は使用しない。 思いがけない事故や、故障の原因となります。</p>	<p><b>!</b> 液剤はこぼさないように補充する。 こぼれた場合はすぐに拭き取ってください。すべてを転倒するなどの事故や変色の原因となります。</p>
<p><b>⊘</b> 充電電池は一般のゴミと一緒に捨てないでください。<sup>※3</sup> 火災、やけど、けがなどの原因となります。</p>	<p><b>!</b> 子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教え、誤った使い方をさせないでください。 事故やけがなどの原因となります。</p>

※2 詳しくは、5ページ「防水性能に関するご注意」を参照してください。  
※3 詳しくは、24ページ「製品の廃棄について」を参照してください。

**充電のときは**

- 付属品は防水性能を有しておりません。充電時、および充電後には次の点をご確認ください。
- 本体が濡れている状態では絶対に充電はしないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
  - 本体が濡れていないかご確認ください。水に濡れた後に充電する場合は、よく乾いた清潔な布で拭き取ってから、フタとUSBカバーを開け、接続端子にケーブルのプラグを接続してください。
  - USBカバーを開ける前に、USBカバー周辺が濡れていないかご確認ください。濡れている場合は、USBカバーを開ける前に、よく乾いた清潔な布で拭き取ってください。
  - 接続端子に水滴や異物が入っていないか確認の上、ご使用ください。
  - 濡れた手で本体や充電用機器に触れないでください。やけど、けが、感電などの原因となります。
  - 台所、洗面所など、水まわりでは充電を行わないでください。
  - 充電を行う際は、必ず電源を切ってから行ってください。



専用液剤

商品名		内容量
泡ハンドソープ [化粧品] ウォッシュボン プライムフォーム	スイートフローラルの香り	500mL
	フレッシュシトラスの香り	500mL
薬用泡ハンドソープ [医薬部外品] ウォッシュボンハーバル薬用ハンドソープ [販売名]:ウォッシュボンSフォーム		280mL
		500mL
		5kg

ウォッシュボンプライムフォーム各種、ウォッシュボンハーバル薬用ハンドソープは、サラヤ公式通販など各通販サイトでご購入いただけます。

<https://family.saraya.com/wb-dispenser/washbon.html>



注意

- 上記の専用液剤以外をご使用の場合、液性の違いにより内部部品の劣化などによる故障が引き起こされます。専用液剤以外のご使用による故障は保証の対象外となりますのでご注意ください。
- 液剤は付属していません。別途お買い求めください。
- 液剤を変更する場合は、必ずボトル内の液剤を空にして、ボトル・配管内を清掃してください。※「ボトル、配管内の清掃」(P19~P21)を参照。

ボトル、配管内の清掃

長期間使用しない場合はボトル・配管内を水洗いしてください。

1 ボトルの清掃

- ①フタを開け、電源を「OFF」にします。(15ページ参照)
- ②ボトルリリースボタンを押しながら、本体からボトルを取り外します。
- ③ボトルからキャップを取り外し、ぬるま湯(または水)でボトルとキャップの液剤を洗い流します。



注意

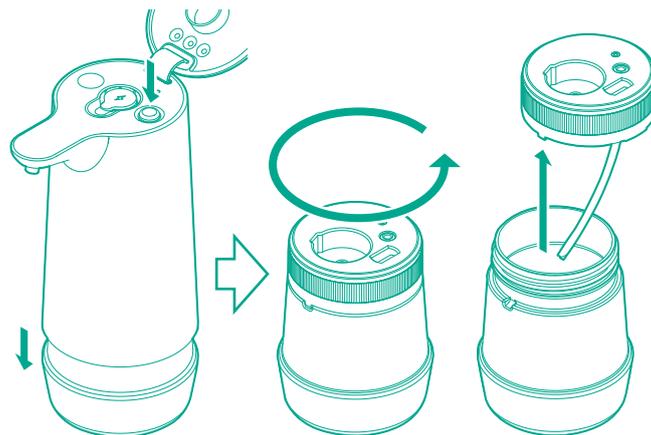
- お湯を扱う際は、やけどをしないように注意してください。
- キャップについている弁やチューブは小さい部品のため、紛失や取り扱い、乳幼児の誤飲に注意してください。



液剤の補充

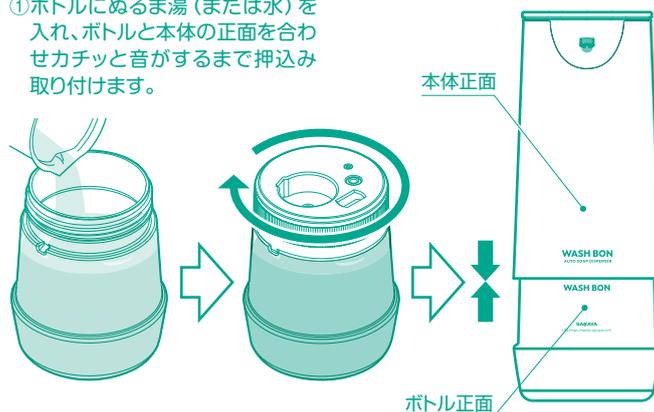
**液剤交換時のご注意**  
必ず専用液剤をご使用ください。

- ①フタを開け、電源を「OFF」にします。
- ②ボトルリリースボタンを押しながら、本体からボトルを取り外します。  
※ボトルが落下しないよう手などで支えながら外してください。
- ③ボトルからキャップを取り外します。

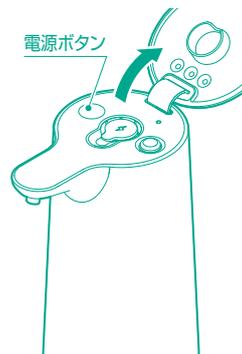


2 配管内の清掃

- ①ボトルにぬるま湯(または水)を入れ、ボトルと本体の正面を合わせカチッと音がするまで押込み取り付けます。



- ②フタを開け、電源を「ON」にします。



石けんの特性上、使用しない状態が続くと、石けんが配管内で固着する恐れがあります。

長期に渡る旅行などにより長期間使用しない状態が続くときは、ボトル内の液剤を空にして、ボトル・配管内を清掃してください。

製品の清掃方法は「お手入れ方法」(P18~P23)に記載しています。

### 防水性能に関するご注意

本製品は、USBカバーをしっかりと閉じフタをかぶせた状態で保護等級 (JIS C 0920) のIPX6\*4相当の防水性能を有しています (当社試験方法による)。ただし、ACアダプタやケーブルは防水性能を有しておりません。

\*4 IPX6相当とは、直径12.5mmのノズルを用いて、約3mの距離から約100リットル/分の水を3分以上注水する条件で、あらゆる方向からのノズルによる噴流水によっても、ディスペンサーとしての性能を保つことです。

すべての状況での動作を保証するものではありません。お客様の取り扱いの不備による故障と認められた場合は、保証の対象外となります。

### ご使用にあたっての注意事項

- USBカバーをしっかりと閉じフタをかぶせてください。閉まっていることで防水性能が発揮されます。
- 水洗いができますが、洗うときは、やや弱めの水流 (6リットル/分以下、5℃から35℃の水道水) で蛇口やシャワーから約10cm程度離して洗います。フタが開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。洗った後は、水を拭き取ってください。
- 手や本製品が濡れている状態でのフタやUSBカバーの開閉は絶対にしないでください。
- 水中で使用しないでください。
- 耐水圧設計ではないため、高い水圧を直接かけたり、水中に沈めたりしないでください。
- 洗濯機や食器洗い乾燥機などで洗わないでください。
- 風呂場や湿気の多い場所では使用、充電はしないでください。
- 急激な温度変化は、結露が発生し、故障の原因となります。寒い場所から暖かい場所への移動の際は、本体が常温になってから移動させてください。

## 設置方法

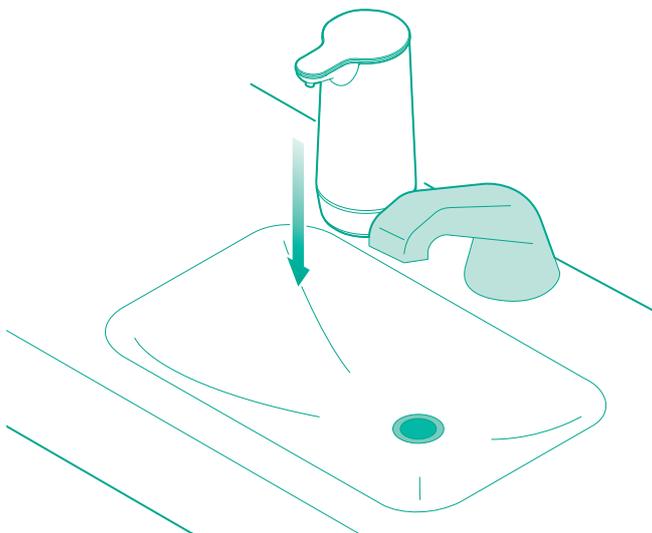
9

### 設置場所について

シンクのフチに設置します。  
※ノズルから吐出される液剤が、シンク内に落ちるように設置します。

#### 注意

- 丈夫で水平な場所に設置してください。
- 製品を転倒させないようにご注意ください。  
転倒した状態が続くと液剤が漏れる恐れがあります。また、液剤が本体内部に入ると、故障の原因になります。
- 蛍光灯などの照射物の近く (目安として30cm以内) に設置すると誤作動の原因になります。
- 風呂場や湿気の多い場所では使用、充電はしないでください。



## 使用方法

10

### 電源の入れ方、吐出量の変更方法

フタを開け、電源ボタンを2秒以上長押しすると電源がONになります。

再度、電源ボタンを2秒以上長押しすると電源がOFFになります。

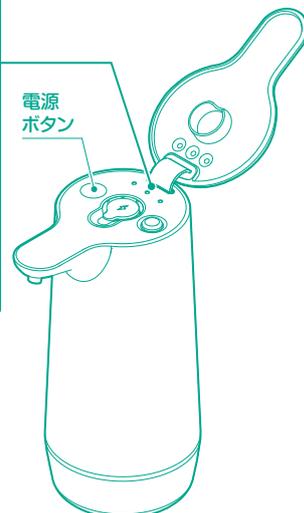
電源ボタンを短く押すたびに吐出量を変更することができます。

吐出量に応じてLEDの点灯回数が増減します。

吐出量の設定は、電源をOFFしても変わりません。

再度電源をONにした時には、設定されている吐出量に応じた回数のLEDが点灯します。

表示LED	吐出状態
赤色点灯後ゆっくり消灯	電源OFF (吐出しない)
白色1回点灯	約1mL吐出
白色2回点灯	約2mL吐出



泡の状態が悪いときの対処法

- ①フタを開け、電源を「OFF」にします。(15ページ参照)
- ②ボトルリリースボタンを押しながら、本体からボトルを取り外します。
- ③ボトルからキャップを取り外します。
- ④取り外したキャップをぬるま湯につけ、ゴミなどを取り除きます。
- ⑤キャップをよく乾かしてからボトルに取り付けます。
- ⑥ボトルを本体にカチッと音がするまで押し込み取り付け、電源を「ON」にします。
- ⑦液剤を吐出させ、泡の状態を確認します。
- ⑧正常に吐出することを確認できたら、フタを閉め、完了です。



注意

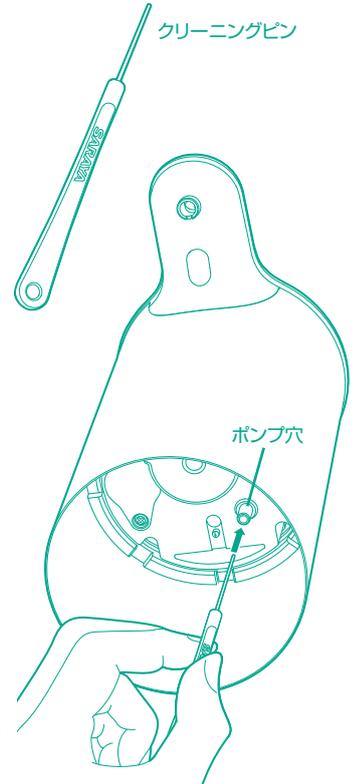
- 弁やチューブは小さい部品のため、紛失や取り扱い、乳幼児の誤飲に注意してください。
- 弁やチューブは、傷つけないように注意してください。

液剤が吐出しないときの対処法

石けんの特性上、使用しない状態が続くと、石けんが配管内で固着する恐れがあります。その際は、以下の手順を行ってください。

※15～17ページも合わせて参照してください。

- ①フタを開け、電源を「OFF」にします。
  - ②ボトルリリースボタンを押しながら、本体からボトルを取り外します。
- ※ボトルが落下しないよう手で支えながら外してください。
- ③製品を裏返し、付属しているクリーニングピンをポンプ穴に挿入します。(完全に止まるまで)
  - ④ボトルと本体の正面を合わせカチッと音がするまで押し込み取り付けます。
  - ⑤ノズルの下に手のひらを差し出します。
- ⇒ノズルから液剤を吐出します。



注意

- 配管内に液剤が供給されるまで数回作動させる必要があります。液剤を吐出するまで、ノズルの下に手のひらを繰り返し差し出してください。
- 付属のクリーニングピンは、取扱説明書と合わせて保管してください。

仕様

項目	内容
名称	WASH BON AUTO SOAP DISPENSER
型式	UD-6600F-S/W/B
外形寸法	W82 × D82 × H183 mm ※ノズル部118mm (小数点以下切り上げ)
製品質量	UD-6600F-S : 約402 g (梱包、付属品、液剤は除く) UD-6600F-W/B : 約350 g (梱包、付属品、液剤は除く)
主な材質	本体 : UD-6600F-S SUS、UD-6600F-W/B ABS、フタ : ABS ボトル : PET、キャップ : PP
電源	リチウムイオン充電電池
USB充電器 ACアダプタ	INPUT : AC100V 50/60Hz OUTPUT : DC5V 1000mA
使用環境温度	5～40℃ (液剤に適切な流動性が保たれていること)
使用環境湿度	20～85% (結露なきこと)
使用液剤	●ウォッシュボンプライムフォーム ●ウォッシュボンハーバル薬用ハンドソープ
容量	300mL
吐出量	約1mL/回 または 約2mL/回

本仕様は性能向上のため、予告なく変更されることがありますのでご了承ください。

保証とアフターサービス

アフターサービスについて

●アフターサービスでお困りの場合は

アフターサービスについてご不明の場合、その他お困りの場合はお買い求めの販売店または当社「お問い合わせ窓口」にお問い合わせください。

※本製品は修理ができない仕様となっております。「取扱説明書」の注意に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償交換いたします。

※故障の場合は“ご購入日”“本製品の型式”“できるだけ詳しい故障状態”をお知らせください。

●フタとUSBカバーについて

- USBカバーはしっかりと閉じ、フタをかぶせた状態にしてください。USBカバーに微細なゴミ(髪の毛1本など)がわずかでも挟まると浸水の原因となります。
- フタとUSBカバーを開閉する際は、わずかでも水滴や汚れが付着している場合は、乾いた清潔な布で拭き取ってください。
- フタとUSBカバーに劣化や破損があるときは、防水性能を維持できません。

●水以外が付着した場合

- 万が一、水以外(洗剤、アルコールなど)が付着してしまった場合、すぐにやや弱めの水で洗い流してください。
- 汚れた場合、ブラシなどは使用せず、フタとUSBカバーが開かないように押さえながら手で洗ってください。

●水に濡れた後は

- 水濡れ後は、フタとUSBカバーは開けしないで、乾いた清潔な布で水を拭き取ってください。
- 寒冷地では本体に水滴が付着していると、凍結することがあります。凍結したままで使用すると故障の原因となります。水滴が付着したまま放置しないでください。

●耐熱性について

熱湯に浸けたり、熱湯をかけたり、熱風をかけたりしないでください。本製品は耐熱設計ではありません。

●防塵について

塵埃が本製品に付着したときは、直ちに水で洗い流すなどして完全に塵埃を除去してください。本製品は防塵設計ではありません。

●衝撃について

本製品を落とししたり、他のものが本製品に落ちたりなど、本製品に衝撃を与えた場合は壊れる可能性があります。防水性能の低下を招くことがあります。

充電のときは

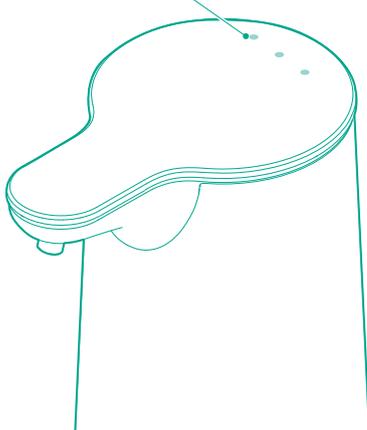
付属品は防水性能を有しておりません。充電時、および充電後には次の点をご確認ください。

- 本体が濡れている状態では絶対に充電はしないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 本体が濡れていないかご確認ください。水に濡れた後に充電する場合は、よく乾いた清潔な布で拭き取ってから、フタとUSBカバーを開け、接続端子にケーブルのプラグを接続してください。
- USBカバーを開ける前に、USBカバー周辺が濡れていないかご確認ください。濡れている場合は、USBカバーを開ける前に、よく乾いた清潔な布で拭き取ってください。
- 接続端子に水滴や異物が入っていないか確認の上、ご使用ください。
- 濡れた手で本体や充電用機器に触れないでください。やけど、けが、感電などの原因となります。
- 台所、洗面所など、水まわりでは充電を行わないでください。
- 充電を行う際は、必ず電源を切ってから行ってください。

表示LEDの説明

表示	説明
	<b>“吐出時”</b>
緑色点灯	液剤を吐出するときに点灯し、電池残量に応じて点灯数が変化します。
	<b>“電池切れ”</b>
赤色点滅	電池の残量がないことをお知らせしています。当社指定の充電器にて充電してください。
	<b>“センサー異常”</b>
赤/緑色交互点滅	汚れや障害物、周囲の光などを検知し続け、動作しません。原因を解消してください。(P26「故障かな?と思ったら」参照)

表示LED



吐出時の電池残量表示

たっぷり	● ● ●
まだまだ	● ● ○
そろそろ	● ○ ○
動きません	○ ● ○

充電池の充電

お買い上げ時は、充電池は十分に充電されていません。必ず充電してからご使用ください。

注意

- 当社指定のケーブル、ACアダプタを使用して充電してください。
- ケーブル、ACアダプタは奥まで確実に差し込んでください。
- 濡れた手で作業しないでください。充電部分に水や液剤が付着すると故障の原因となります。

①フタを開け、電源を「OFF」にします。

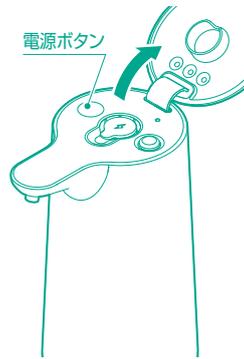


2 配管内の清掃

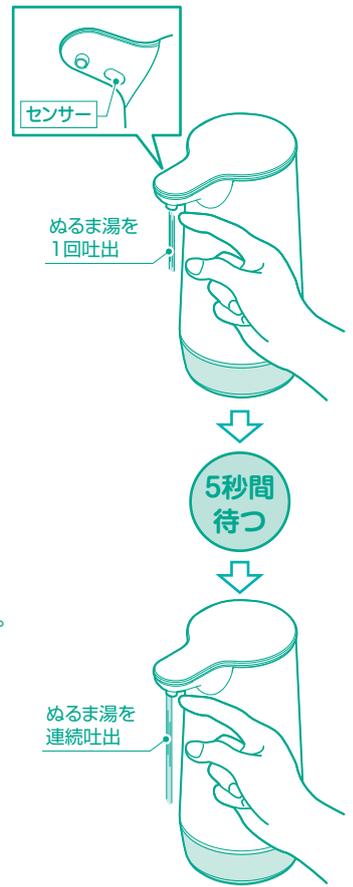
①ボトルにぬるま湯（または水）を入れ、ボトルと本体の正面を合わせカチッと音がするまで押込み取り付けます。



②フタを開け、電源を「ON」にします。



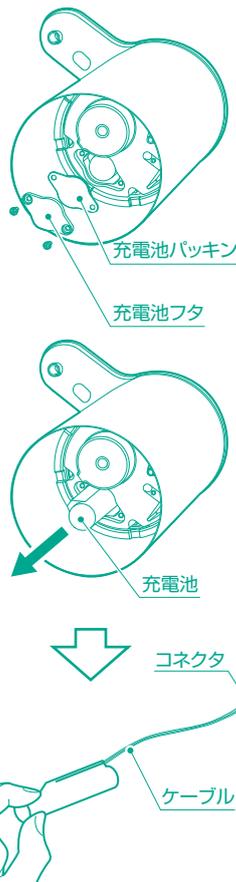
- ③センサー前に手のひらを差し出します。  
⇒ぬるま湯が1回吐出します。
- ④そのままセンサー前に手のひらを差し出した状態で待ちます。  
⇒5秒後に連続吐出を行います。



- 注意**
- 連続吐出は、最大30秒間です。
  - 連続吐出は、途中で手を引くと停止します。
  - 連続吐出は、電源を入れた直後、1回のみ動作可能です。再度連続吐出を行う場合は、電源を入れ直してください。
- ⑤電源を「OFF」にします。
  - ⑥「②」～「⑤」の清掃を数回繰り返します。
  - ⑦ボトルリリースボタンを押しながら本体からボトルを取り外し、ボトル内のぬるま湯を捨てます。（15ページ参照）
  - ⑧ボトル内の水気を切り、よく乾かします。
  - ⑨ボトルを本体にカチッと音がするまで押し込み取り付けます。
  - ⑩フタを閉め、清掃完了です。

充電電池の取り出し方法

- ①フタを開け、電源を「OFF」にします。（15ページ参照）
- ②ボトルリリースボタンを押しながら本体からボトルを取り外します。
- ③製品を裏返し、ねじ（2ヶ所）を外して充電電池フタを開けます。
- ④充電電池パッキンを外し、本体を軽くゆすって充電電池を引き出します。
- ⑤充電電池をゆっくり引っ張って、本体から充電電池のケーブルを外します。
- ⑥充電電池のコネクタにテープなどを貼り付けて絶縁します。



**警告**

製品を廃棄するとき以外は絶対に分解しないでください。火災・感電けがの原因になります。

**注意**

- 必ず充電電池を使い切った状態で行ってください。
- 充電電池は取り外すと再度装着できません。
- 充電電池に電気容量が残っていると、充電電池の端子部分がショートすることがあり、発火、火災等の原因になります。
- この図は、製品を破棄するための図であり、修理用の図ではありません。ご自分で分解した場合、防水機能が維持できず、故障する原因になります。

故障かな?と思ったら

お買い求めの販売店または当社「お問い合わせ窓口」にご相談いただく前に、次の点検を行ってください。

症状	原因	対処方法	ページ
液剤を吐出しないうち	液剤切れ	液剤を補充する	15,16
	電源が「OFF」になっている	電源を「ON」にする	10
	電池切れ(表示LED:赤色点滅)	充電電池を充電する	12,13
	充電中	充電を終了する(充電中は吐出しません)	12,13
	センサー異常(表示LED:赤/緑色交互点滅) 汚れや障害物、周囲の光などを検知し続けているなど	●センサー部を清掃する ●障害物を取り除く ●設置場所・方向を変える	8,18 9 9
	液剤の固着	ポンプ穴を清掃する	23
充電できない時	コンセントに電源が来てない ケーブルまたはACアダプタの接続が不十分	ブレーカーを上げる ケーブルまたはACアダプタを接続し直す。	— —
泡の状態が悪いとき	ボトルキャップ、配管内が汚れている	ボトルキャップ、配管内の汚れを取り除く	19,20 21,22 23

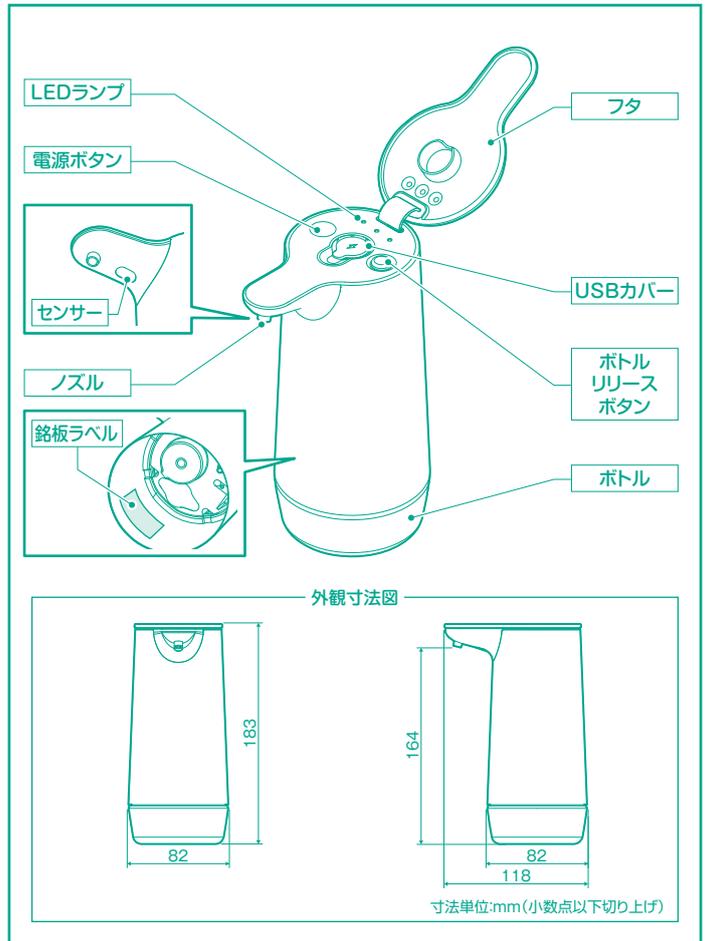
上記の点検を行っても直らないときは、ご自分で修理なさらず、お買い求めの販売店または当社「お問い合わせ窓口」にご連絡ください。

充電のときは

付属品は防水性能を有しておりません。充電時、および充電後には次の点をご確認ください。

- 本体が濡れている状態では絶対に充電はしないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 本体が濡れていないかご確認ください。水に濡れた後に充電する場合は、よく乾いた清潔な布で拭き取ってから、フタとUSBカバーを開け、接続端子にケーブルのプラグを接続してください。
- USBカバーを開ける前に、USBカバー周辺が濡れていないかご確認ください。濡れている場合は、USBカバーを開ける前に、よく乾いた清潔な布で拭き取ってください。
- 接続端子に水滴や異物が入っていないか確認の上、ご使用ください。
- 濡れた手で本体や充電用機器に触れないでください。やけど、けが、感電などの原因となります。
- 台所、洗面所など、水まわりでは充電を行わないでください。
- 充電を行う際は、必ず電源を切ってから行ってください。

各部の名称



使用方法

充電池の充電

お買い上げ時は、充電池は十分に充電されていません。  
必ず充電してからご使用ください。

注意

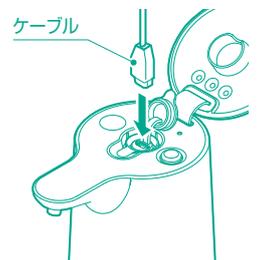
- 当社指定のケーブル、ACアダプタを使用して充電してください。
- ケーブル、ACアダプタは奥まで確実に差し込んでください。
- 濡れた手で作業しないでください。  
充電部分に水や液剤が付着すると故障の原因になります。

①フタを開け、電源を「OFF」にします。



使用方法

- ②ケーブルとACアダプタを接続します。
- ③USBカバーを開け、ケーブルを本体に接続します。
- ④ACアダプタをコンセントに接続します。
- ⑤充電が完了したら、ACアダプタをコンセントから抜きます。
- ⑥本体からケーブルを外し、USBカバーを閉じます。
- ⑦電源を「ON」にし、フタを閉じます。



表示LED	充電状態
 緑色3個点滅	充電中
 緑色3個点灯	充電完了

注意

充電中は水や液剤がかからないように注意してください。  
また、充電後はフタやUSBカバーは確実に閉めてください。  
充電部分に水や液剤が付着すると故障の原因になります。



ボトル、配管内の清掃

長期間使用しない場合はボトル・配管内を水洗いしてください。

1 ボトルの清掃

- ①フタを開け、電源を「OFF」にします。(15ページ参照)
- ②ボトルリリースボタンを押しながら、本体からボトルを取り外します。
- ③ボトルからキャップを取り外し、ぬるま湯(または水)でボトルとキャップの液剤を洗い流します。



注意

- お湯を扱う際は、やけどをしないように注意してください。
- キャップについている弁やチューブは小さい部品のため、紛失や取り扱い、乳幼児の誤飲に注意してください。



製品の廃棄について

充電電池のリサイクルについて

《充電電池のリサイクルにご協力を》

- この製品には、充電式電池(リチウムイオン充電電池)を使用しています。
- リチウムイオン充電電池にはリサイクル可能な貴重な資源が使われています。
- ご使用済みの製品を廃棄する際は、製品が動作しなくなるまで完全に放電させた後、下記手順に従って充電電池を取り出してください。
- 取り出した廃棄充電電池はコネクタにテープなどを貼り付けて絶縁してから、小型二次電池リサイクル協力店にお持ちください。



最寄りのリサイクル協力店について

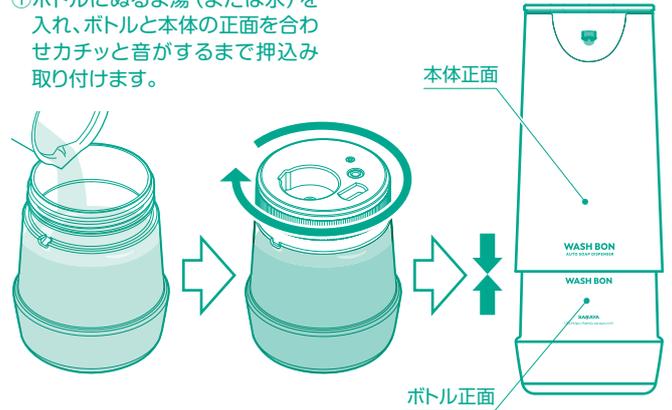
最寄りのリサイクル協力店についての詳細は、一般社団法人JBRCのホームページをご覧ください。

<https://www.jbrc.com>

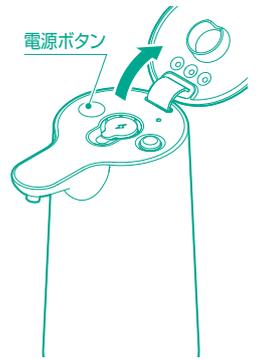
※ここに書かれてある内容は予告なく変更されることがあります。

2 配管内の清掃

- ①ボトルにぬるま湯(または水)を入れ、ボトルと本体の正面を合わせカチッと音がするまで押込み取り付けます。



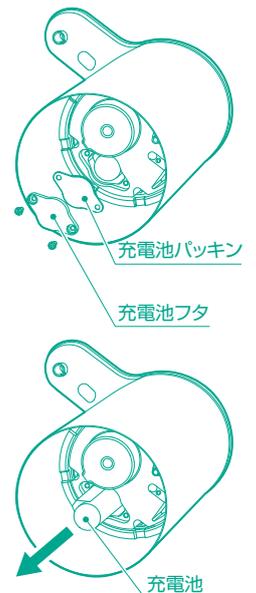
- ②フタを開け、電源を「ON」にします。



製品の廃棄について

充電電池の取り出し方法

- ①フタを開け、電源を「OFF」にします。(15ページ参照)
- ②ボトルリリースボタンを押しながら本体からボトルを取り外します。
- ③製品を裏返し、ねじ(2ヶ所)を外して充電電池フタを開けます。
- ④充電電池パッキンを外し、本体を軽くゆすって充電電池を引き出します。
- ⑤充電電池をゆっくり引っ張って、本体から充電電池のケーブルを外します。
- ⑥充電電池のコネクタにテープなどを貼り付けて絶縁します。



警告

製品を廃棄するとき以外は絶対に分解しないでください。火災・感電けがの原因になります。

注意

- 必ず充電電池を使い切った状態で行ってください。
- 充電電池は取り外すと再度装着できません。
- 充電電池に電気容量が残っていると、充電電池の端子部分がショートすることがあり、発火、火災等の原因になります。
- この図は、製品を破棄するための図であり、修理用の図ではありません。ご自分で分解した場合、防水機能が維持できず、故障する原因になります。

